

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	足立 岳志	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	自動車力学、材料工学、材料強度学、機械工学設計製図Ⅱ、機械工学演習Ⅱ、機械工学実験Ⅴ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	エネルギーシステム工学特論、機能材料システム工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	高温環境下の材料強度	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別		

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
			個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
			個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和3年10月～令和4年3月	公表
	活動形態	技術相談（解放センター）	公表
	タイトル、種別	製氷板の故障	公表
	役割	故障の原因究明	公表
	主催者・発行元、場所	解放センター	公表
	対象		公表
	概要	製氷板溶接部の割れ部分の破面解析を行い、実際の運転状況等を確認して、故障の原因を明らかにした	公表
活動			
2	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	研究助成専門委員会委員		公表
2	実験廃棄物処理委員会委員		公表
3	試験センター長		公表
4	工作センター長		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	阿部 知顕	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	生化学、動物発生学、神経生理学、食品微生物学、生物科学演習 III、生物科学実験 III、卒業研究、基礎理数演習 I（分担）、フレッシュマンセミナー（分担）、バイオサイエンスコミュニケーション I および II（分担）、生物科学演習 I および II（分担）、生物学実験（分担）、生物科学実験 I（分担）、生物科学実習 I および II（分担）、動物学実習（分担）			公表
(2) 大学院担当科目	分子生物学特論、生命科学特別研修 I、生命科学特別演習・実験 I			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 生化学、細胞生物学	大学等の名称 葵会仙台看護専門学校、仙台医師会看護専門学校、石巻赤十字病院附属看護専門学校		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	令和3年 4月～9月	本学での生化学、生物学等の指導経験を生かし、複数の看護専門学校にて理解しやすさを重視した生化学、細胞生物学の授業を展開。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	細胞性粘菌の進化生態学的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別	該当なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
			個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 10 月 23 日 細胞性粘菌栄養増殖期細胞の酸素要求特性を利用した細胞保存法 日本細胞性粘菌学会例会 日本細胞性粘菌学会 学会 オンラインによる口頭 単独 10 月 22 日～23 日 本人	
			個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		
----	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2008（平成20）～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	日本医療研究開発機構ナショナルバイオリソースプロジェクト「細胞性粘菌」運営委員会委員	公表
	役割	運営委員	公表
	主催者・発行元、場所	日本医療研究開発機構	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	2018（平成30）～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	ナショナルバイオリソースプロジェクト「細胞性粘菌」運営委員会委員長	公表
	役割	運営委員長	公表
	主催者・発行元、場所	日本医療研究開発機構	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 3			
	期間	2019（令和元）～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	日本細胞性粘菌学会評議員	公表
	役割	学会評議員	公表
	主催者・発行元、場所	日本細胞性粘菌学会	公表
	対象		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要		公表
活動 4			
	期間	2018（平成30）～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	宮城県立石巻西高等学校評議員	公表
	役割	学校評議員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県立石巻西	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 5			
	期間	2014（平成26）～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	日本産業カウンセラー協会産業カウンセラー	公表
	役割	有資格者	公表
	主催者・発行元、場所	日本産業カウンセラー協会産業カウンセラー	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2021（令和3）～継続中	大学院委員	公表
2	2020（令和2）～継続中	キャンパス・ハラスメント防止委員会委員長	公表
3	2019（令和元）～継続中	個人情報業務責任者	公表
4	2018（平成30）～継続中	高大連携・石巻西高等学校担当委員	公表
5	2018（平成30）～継続中	学生サークル生物愛好会部長	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	教授	阿部正英	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	キャリア設計、フレッシュマンセミナー、プログラミング論 II、情報電子工学実験 IV、情報電子工学実験 V、情報電子工学演習、情報システム概論 IA、情報技術者専門科目 II、情報社会論、組み込みソフトウェア、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	ソフトウェア工学特論、情報システム構成特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		授業の演習のため MATLAB と MATLAB Grader を用いた環境の構築を進めた。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021/8/12 2021/11/12	教科書「Python 対応 デジタル信号処理」出版 教科書「MATLAB 対応 デジタル信号処理（第2版）」出版	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
2021 年度	高田健一	高安全知能コンピューティングシステムに関する研究	副査	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	画像・映像信号処理に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	セキュリティ強化に向けた移動物体高度認識レーダー基盤技術の研究開発	公表
	配分機関	総務省 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 4 月 研究論文（学術雑誌） 有 Statistical Analysis of Phase-Only Correlation Functions under the Phase Fluctuation of Signals due to Additive Gaussian Noise 共著 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences 国内 Institute of Electronics, Information and Communications Engineers (IEICE) E104A・4・671-679 9 Shunsuke YAMAKI, Kazuhiro FUKUI, Masahide ABE, Masayuki KAWAMATA	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 11 月 研究論文（国際会議プロシーディングス） 有 Millimeter Wave Interferometric Active Imaging and Image Reconstruction 共著 The 7th Asia-Pacific Conference on Synthetic Aperture Radar (APSAR 2021) 国外 6 San Hlaing Myint, Yutaka KATSUYAMA, Toshio SATO, Kazuhiko TAMESUE, Xin QI, Naruto YONEMOTO, Zheng WEN, Keping YU, Masahide ABE, Kiyohito TOKUDA, Takuro SATO	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 12 月 研究論文（国際会議プロシーディングス） 無 Image Processing Using a Selected Window Function for Synthetic Aperture Processing in Millimeter Wave Imaging 共著 2021 24th International Symposium on Wireless Personal Multimedia Communications (WPMC) 国外 171-176 6 Masahide Abe, Keisuke Furuse	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

（2）学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 15 日 Image Processing Using a Selected Window Function for Synthetic Aperture Processing in Millimeter Wave Imaging 2021 24th International Symposium on Wireless Personal Multimedia Communications (WPMC) 国際会議 口頭（一般） 共同 2021 年 12 月 14 日～16 日 Masahide Abe, Keisuke Furuse	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年 6 月 10 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	研究指導	公表
	役割	助言・指導	公表
	主催者・発行元、場所	MathWorks	公表
	対象	高校生	公表
	概要	MATLAB EXPO ライトニングトークに関する宮崎県立宮崎北高等学校への研究指導	公表

活動 2			
	期間	2021 年 9 月 28 日～29 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	第 67 回仙台市児童・生徒理科作品展、その他	公表
	役割	助言・指導、その他	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市教育委員会，仙台市小学校教育研究会理科研究部会，仙台市中学校理科教育研究会、スリーエム仙台市科学館	公表
	対象	小学生，中学生，教育関係者	公表
	概要	第 67 回仙台市児童・生徒理科作品展における審査員	公表

活動			
----	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3	期間	2021 年 10 月 22 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	大学出張講義、出前授業	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県角田高等学校	公表
	対象	高校生，教育関係者	公表
	概要	宮城県角田高等学校にて，大学出張講義として，「画像・映像信号処理」のタイトルで実施	公表

活動 4			
	期間	2021 年 11 月 21 日	公表
	活動形態	メディア報道	公表
	タイトル、種別	学ラボ 石巻専修大・研究室だより	公表
	役割	種別：新聞・雑誌	公表
	主催者・発行元、場所	新聞雑誌名：石巻かほく	公表
	対象		公表
	概要	https://kahoku.news/articles/20211120khn000037.html	公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	研究助成審査専門委員会委員		公表
2	情報電子工学科 1 年生担任		公表
3			公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	泉 正明	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報システム概論Ⅰ、情報システム概論Ⅱ、設計法、流体機械、流れ学			公表
(2) 大学院担当科目	計算機援用工学特論（物質工学専攻） 熱流体シミュレーション特論、高機能化プロセス工学特論（物質機能工学専攻）			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	・ 固体および溶融樹脂の熱物性値測定法の開発	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

名称		公表
区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学生部長	学生部に関する業務を統括	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	梅山 光広	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	自動車工学Ⅰ・Ⅱ、自動車整備Ⅱ、工作・測定作業実習、自動車整備実習Ⅱ、カーエレクトロニクス、機械工学実験Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ			公表
(2) 大学院担当科目	材料強度評価システム			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	令和4年後期	自動車の電動化への動きをとらえて、自動車工学Ⅱ、カーエレクトロニクスに、モータ・バッテリー・ハイブリッド制御ほかを追加し、最新動向を反映したものを先行して実施した。令和4年度のシラバスに反映。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	令和4年後期	自動車工学Ⅱ用に作成した講義資料：自動車を取り巻く環境、電動モータ、電池 カーエレクトロニクス用に作成した講義資料：電動パワートレイン設計	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	将来モビリティ研究（SDGs まちづくり・自動運転EV・再生可能エネルギー活用）	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	石巻SDGsモデル事業グリーンスローモビリティ研究	公表
	配分機関	令和3年度共創研究センタープロジェクト事業 □公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月		

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2022/02/27	公表
	発表テーマ	石巻専修大学地域貢献活動・SDGｓエコタウン研究紹介 - 街づくり・将来モビリティ・再生可能エネルギー -	公表
	会議名	令和3年度 石巻 SDGｓ シンポジウム	公表
	主催者	石巻市・石巻専修大学	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

講師・講演 2			
	発表年月日	2021/11/29	公表
	発表テーマ	100年に一度の転換期にどう挑んでいくか-電動化の時代を勝ち抜く日本のものづくり-	公表
	会議名	秋田県電動化セミナー	公表
	主催者	秋田県	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

講師・講演 3			
	発表年月日	2021/11/25	公表
	発表テーマ	ものづくりの進化で示す日本の強さと期待される未来	公表
	会議名	東北 PMセミナー 2021	公表
	主催者	日本プロジェクトマネジメント協会	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

講師・講演			
4	発表年月日	2021/11/20	公表
	発表テーマ	SDGs 街づくり・将来モビリティ研究	公表
	会議名	朝の会	公表
	主催者	石巻市倫理法人会	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

講師・講演			
5	発表年月日	2021/9/17	公表
	発表テーマ	将来型グリーンスローモビリティ研究	公表
	会議名	石巻専修大学共創センタープロジェクト報告会	公表
	主催者	石巻専修大学	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

講師・講演			
6	発表年月日	2021/8/11	公表
	発表テーマ	SDGs 街づくり・将来モビリティ	公表
	会議名	みやぎカーインテリジェント人材育成センター研修	公表
	主催者	宮城県経済商工観光部 自動車産業振興室	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

講師・講演			
7	発表年月日	2021/8/10	公表
	発表テーマ	自動車の歴史 と構造	公表
	会議名	みやぎカーインテリジェント人材育成センター研修	公表
	主催者	宮城県経済商工観光部 自動車産業振興室	公表
	会議区分、講演区分	国内会議	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021/12/13	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	登米高校進路探求プロジェクト	公表
	役割	コメンテータ	公表
	主催者・発行元、場所	登米高校	公表
	対象	高校3年生	公表
	概要	各自が希望の進路に関係する業務について調査。問題意識や提案内容について指導を実施。石巻西高校	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 2			
	期間	2021/12/7、12/9	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻西高校 1 学年授業 フィールドワーク 「街ミッション」	公表
	役割	テーマ提案とフィールドワーク指導、まとめ指導	公表
	主催者・発行元、場所	石巻西高校	公表
	対象	高校 1 年生	公表
	概要	石巻市を考えるフィールドワークを実施。牡鹿半島の視察を行い、問題点の洗い出しと対応方法について提言の形にまとめた。	公表

活動 3			
	期間	2021/10/27	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	好文館高校研究課題指導	公表
	役割	コメンテータ	公表
	主催者・発行元、場所	好文館高校	公表
	対象	高校 2 年生	公表
	概要	テーマ研究報告へ、より考えを深めるためのコメントを実施。	公表

活動 4			
	期間	2021/10/25	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	茂庭台中学校授業「SDGｓまちづくり・将来モビリティ」	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	中学 3 年生	公表
	概要	「SDGｓまちづくり・将来モビリティ」をテーマに説明と質疑を行い、理解を深めてもらった。	公表

活動 5			
	期間	2021/10/12	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	SDG s まちづくり・将来モビリティ研究紹介	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻西高校	公表
	対象	高校1年生	公表
	概要	石巻西高校「街ライブラリー」教育活動にて、SDG s まちづくり・将来モビリティ研究、地域の未来を一緒に作っていく考えを紹介。生徒のプロジェクトに生かせるよう開設した。	公表

活動 6			
	期間	2021/6/23	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	志津川高校授業「SDG s まちづくり・将来モビリティ」	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校1年生	公表
	概要	志津川高校授業の中で、「SDG s まちづくり・将来モビリティ」について研究紹介を実施。	公表

活動 7			
	期間	2021/5/26	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	好文館高校授業「SDG s まちづくり・将来モビリティ」	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	好文館高校	公表
	対象	高校2年生	公表
	概要	「SDG s まちづくり・将来モビリティ」について研究紹介を実施。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	開放センター長	令和3年度より活動。諸活動、地域困りごと相談等に関係の方と連携して対応。	公表
2	石巻専修大学サイクリング愛好会 部長	松島基地ランウェイイベントボランティア活動（10月） 牡鹿半島チャレンジライド運営ボランティア活動（10月）	公表
3	自動車部 部長	活動体制作りを実施。コロナで休止後、令和4年の新入生を募集して存続の方向。	公表
4	石巻地域連携推進会議 副議長	地域課題の討議を促進。自らも地域での討論会の提案を実施。	公表
5	みやぎカーインテリジェント人材研修 運営委員長	研修内容としてAI・IOTを新規に追加するなど、時代の要請にマッチした内容と進め方にて、参加者数の満足度の向上に貢献できた。	公表
6	石巻市企業誘致会議 アドバイザー	トヨタテクニカルディベロップメント社長・役員の石巻視察を斎藤市長、石巻市とともに実施。	公表
7	石巻市創業支援事業者連携会議 委員	創業支援評価会議にて企画を支援（2回）	公表
8	広報活動	広報と協力し、大学ホームページ作成、プロモーションビデオ制作を実施。	

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	尾池 守	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	航空宇宙工学、トライボロジー、機械工学実験Ⅴ、機械工学演習Ⅱ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	システム流体力学特論、流れシステム工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	極限流動の解明	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学長	「大学時報」No. 399（2021 年 7 月発行、日本私立大学連盟）に「視点：地方に位置する大学のミッション」を寄稿した。	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	太田 尚志	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	プランクトン学、海洋生態学、水圏微生物学、情報活用法Ⅰ、基礎理数演習Ⅱ、フレッシュマンセミナー、バイオサイエンスコミュニケーションⅠ・Ⅱ、生物科学特別科目Ⅳ、生物科学演習Ⅰ、生物科学演習Ⅱ、生物学実験、生物科学実験Ⅱ、生物科学実習Ⅰ、海洋生物学実習、生物科学演習Ⅲ、生物科学実験Ⅲ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	海洋浮遊生物学特論、生命科学特別研修Ⅰ・Ⅱ			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 高大連携授業、出前授業の講師	2021/4/28 2021/6/16 2021/6/23 2021/8/3	石巻好文館高校 福島西高校 志津川高校 東松島高校	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	沿岸プランクトン生態系に及ぼすスギ花粉の影響評価	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	科学研究費助成事業 基盤研究C 「沿岸プランクトン生態系に及ぼすスギ花粉の影響評価」	公表
	配分機関	日本学術振興会 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		該当なし	
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021/4/1～2022/3/31	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	北上地域まちづくり委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2021/4/1～2022/3/31	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	北上地域自治システム運営委員会	公表
	役割	運営委員	公表
	主催者・発行元、場所	北上町	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
3	期間	2021/4/1～2022/3/31	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	北上町大須生活改善センター運営委員	公表
	役割	運営委員長	公表
	主催者・発行元、場所	北上町橋浦大須地区	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	広報委員会委員長		公表
2	理工学部学科身边にかかわる広報プロジェクトチーム座長		公表
3	体育会 硬式テニス部部长		公表
4	文化会 文芸愛好会部長		公表
5	文化会 写真愛好会部長		

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	角田 出	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	(理工学部 生物科学科) 基礎化学 A、海洋脊椎動物学、魚類生理学、卒業研究、基礎理数演習Ⅱ、生物科学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、生物学実験Ⅰ・Ⅱ、生物科学実験Ⅰ、生物科学実習Ⅰ、生物科学実験ⅡB、フレッシュマンセミナー、バイオサイエンスコミュニケーションⅠ・Ⅱ (人間学部) 自然環境論			公表
(2) 大学院担当科目	(理工学研究科 修士課程) 魚類生理学特論、生命科学特別研修Ⅰ・Ⅱ、生命科学特別演習・実験Ⅰおよび実験Ⅱ (理工学研究科 博士後期課程) 魚類生理病理学特論・海洋生物学セミナー・生命環境科学博士特別演習・実験			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	動物のストレスと病気・免疫系の制御，環境生物学，地域活性化	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	令和3年度エネルギー高度化・転換理解促進事業（ギンザケの稚魚陸上養殖実証試験・調査、再生可能エネルギー活用方法調査）	公表
	配分機関	受託研究 石巻市（経済産業省） □公表できない	
2	研究課題	地域特産オリーブを活用したオリーブ銀鮭の開発	公表
	配分機関	石巻市との地域連携事業 □公表できない	
3	研究課題	貝類等海洋生物由来酵素および菌類の基質分解機能を用いたマボヤ被囊（殻）の分解処理	公表
	配分機関	ISU 研究助成研究 □公表できない	
4	研究課題	浸透性農薬の影響調査活動に係わる研究支援（ネオニコチノイド系農薬の使用が魚類の生理機能に及ぼす影響把握）	公表
	配分機関	外部競争研究資金 アクト・ビヨンド・トラスト（奨学寄附金） □公表できない	
5	研究課題	*****	題名のみ 非公表
	配分機関	受託研究 森永製菓株式会社 ▲題名のみ公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
-------	--	----

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 9 月 巻頭言 なし 光風霽月 SERENITY 依頼 日本海水学会誌 巻頭言 日本海水学会 75 巻・3・115 ページ 1 ページ 角田 出（単著）	
---	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 論文 なし シャーベット海水氷による採捕直後の冷やし込みがイカナゴの鮮度に及ぼす影響 論文 石巻専修大学 研究紀要 論文 石巻専修大学 第 33 号・1～9 ページ 9 ページ 角田 出・高瀬清美・三浦雄介	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月	日本語 2022 年 3 月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

形態種別	論文	
査読	なし	
標題	オゾンファインバブル処理によるマガキの生理活性および品質の向上	
執筆形態	論文	
掲載誌名	石巻専修大学 研究紀要	
掲載区分	論文	
出版社・発行元	石巻専修大学	
巻・号・頁	第33号・11～16ページ	
総ページ数	6ページ	
著者・共著者	角田 出・高瀬清美	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表		公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		なし	
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2003（平成15）年4月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	環境・生物資源研究会	公表
	役割	代表	公表
	主催者・発行元、場所	日本海水学会	公表
	対象	研究者・技術者・一般	公表
	概要	研究・技術関連情報の提供、一般・研究者・技術者向け公開シンポジウム・セミナー主催、児童・生徒教育支援	公表
活動 2			
	期間	2012（平成24）年6月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本海水学会評議委員会委員	公表
	役割	評議委員	公表
	主催者・発行元、場所	日本海水学会	公表
	対象	研究者・技術者	公表
	概要	研究・技術関連情報の提供、学会運営の評価等	公表
活動 3			
	期間	2018（平成30）年4月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本農芸化学会 参与会委員	公表
	役割	東北支部会 参与	公表
	主催者・発行元、場所	日本農芸化学会	公表
	対象	研究者・技術者	公表
	概要	研究・技術関連情報の提供、東北支部会運営および同評価等	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	2018（平成30）年4月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	公益財団法人塩事業センター研究開発外部評価委員	公表
	役割	外部評価委員（環境分野、分析分野担当）	公表
	主催者・発行元、場所	公益財団法人塩事業センター	公表
	対象	公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所	公表
	概要	公益財団法人塩事業センター研究・技術開発・運営等評価（特定研究部門の新規研究の事前評価および事後評価）	公表

活動 5			
	期間	2018（平成30）年5月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市北限のオリーブ研究会、同6次化部会	公表
	役割	石巻市北限のオリーブ研究会 委員、同6次化部会 委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象	石巻市北限のオリーブおよび同関連物	公表
	概要	石巻市北限のオリーブの栽培、生産品の利活用、六次化の推進	公表

活動 6			
	期間	2004（平成16）年9月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	宮城県水産高等学校（畠山先生）・気仙沼向洋高等学校（油谷先生）と魚介類の生産や品質に係る技術指導・発表支援	公表
	役割	講義、演習・研究に係わる各種指導、研究・発表等の支援	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県水産高等学校（畠山先生）、 気仙沼向洋高等学校（油谷先生；魚類餌としてのマボヤ殻利用；東北部会最優秀賞、日本水産学会春季大会高校生発表会優秀賞）	公表
	対象	上記高校の生徒・教諭	公表
	概要	魚介類の生産や品質に係る講義、演習・研究、技術指導、発表支援	公表

活動 7			
	期間	2011（平成23）年9月～2022年3月31日	公表
	活動形態		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

タイトル、種別	魚介類の高品質化，寄生虫症対策に係わる地域・企業（末永海産株式会社、JF 宮城県石巻湾漁協等）の研究開発支援	公表
役割	地域水産業の活性化	公表
主催者・発行元、場所	末永海産株式会社、JF 宮城県石巻湾漁協 等	公表
対象	末永海産株式会社、JF 宮城県石巻湾漁協 等	公表
概要	魚介類の高品質化，寄生虫症対策に係わる地域・企業の研究開発支援（マボヤ、イカナゴの品質向上）	公表

活動 8			
期間	2018（平成30）年5月～2022年3月31日		公表
活動形態			公表
タイトル、種別	石巻市北限のオリーブ研究会， 同6次化部会		公表
役割	石巻市北限のオリーブ研究会 委員， 同6次化部会 委員		公表
主催者・発行元、場所	石巻市		公表
対象	石巻市北限のオリーブおよび同関連物		公表
概要	石巻市北限のオリーブの栽培、生產品の利活用、六次化の推進		公表

活動 9			
期間	2021年（令和3年）5月18日		公表
活動形態			公表
タイトル、種別	餌の工夫で養殖魚の品質はここまで変わる -養殖魚のブランド化を後押しする研究の一端を紹介-		公表
役割	講義・実習（味覚試験を含む）		公表
主催者・発行元、場所	宮城県水産高等学校 実習棟		公表
対象	上記高等学校生徒、教諭		公表
概要	講義・実習「餌の工夫で養殖魚の品質はここまで変わる -養殖魚のブランド化を後押しする研究の一端を紹介-」		公表

活動 10			
期間	2021年（令和3年）5月26日、10月27日		公表
活動形態			公表
タイトル、種別	石巻好文館高等学校 出前講義、分野別中間発表指導		公表
役割	出前講義、分野別中間発表指導		公表
主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校 教室		公表
対象	上記高等学校生徒（看護・医療系進学希望者等）・教諭		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要	出前講義、分野別中間発表指導	公表
活動 11	期間	2021 年（令和 3 年）12 月 21 日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻地域連携協力推進会議参加	公表
	役割	参加メンバー	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市・石巻専修大学	公表
	対象	石巻市・石巻専修大学 関係者	公表
	概要	石巻市の各課題について討議・アドバイス等	公表
活動 12	期間	2022 年（令和 4 年）3 月 22 日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻地域陸上養殖産官学グループ交流会（再生エネルギー高度化事業） ギンザケ稚魚の陸上養殖マニュアル 講演	公表
	役割	ギンザケ稚魚の陸上養殖マニュアル（案）の提示・講演、質疑応答	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市、石巻市産官学交流会 石巻市水産振興センター	公表
	対象	石巻市・宮城県水産総合研究所職員・水産関連企業関係者 等	公表
	概要	ギンザケ稚魚の陸上養殖マニュアルについて、同実証・調査研究の流れや結果・養殖方法等について報告し、質疑応答を交わした	公表
活動 13	期間	2021 年（令和 3 年）12 月 23 日 2018（平成 30）年 5 月～2022 年 3 月 31 日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	令和 3 年度雄勝町大浜地区オリーブ銀鮭住民説明会	公表
	役割	オリーブギンザケに係わる情報の提供、地区説明会（海面養殖支援依頼）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市役所支所（雄勝町）1 階 会議室	公表
	対象	石巻市雄勝町地区養殖業者、JF 雄勝支所関係者 等	公表
	概要	石巻市雄勝町地区養殖業者向けにオリーブギンザケに関する情報の提示と海面養殖に係わる検討依頼	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動			
14	期間	2022 年（令和 4 年）3 月 8 日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	新たな地域特産品オリーブを用いたオリーブ銀鮭の開発に係る説明会	公表
	役割	オリーブギンザケに係わる情報の提供、地区説明会（海面養殖支援依頼）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市、JF 網地島（長渡）支所	公表
	対象	網地島ギンザケ養殖業者、JF 網地島支所職員 等	公表
	概要	新たな地域特産品オリーブを用いたオリーブ銀鮭の開発に係る説明会を実施	公表

活動			
15	期間	2022 年（令和 4 年）3 月 24 日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	新たな地域特産品オリーブを用いたオリーブ銀鮭の開発に係る説明会	公表
	役割	環境配慮型オリーブ生産およびオリーブ剪定葉やオリーブ採油粕の利活用、六次化等に関する情報の提供、調整	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市、北上オリーブ生産者 加工施設	公表
	対象	石巻市職員、北上オリーブ生産者、オリーブ栽培支援農業法人	公表
	概要	オリーブ生産者との協働に向けた栽培方法の提案とオリーブギンザケの海面養殖に向けた現状と課題の説明会	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2019(平成 31)年 4 月～継続中	公報委員会委員	公表
2	2020(令和 2)年 4 月～継続中	開放センター委員	公表
3	2020(令和 2)年 4 月～継続中	個人情報業務責任者	公表
4	2020(令和 2)年 4 月～継続中	図書館委員会委員	公表
5	2021(令和 3)年 4 月～2022(令和 4)年 3 月	クラス担任（生物科学科 1 年生）	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	亀谷 裕敬	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	機構額、計測工学、機械力学、振動工学、情報活用法Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	構造動力学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	R3年度	実践的アクティブラーニングとして毎週課題を取り入れた授業運営	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	R3年度	機構模型（シースルー首振エンジン他）、演習用問題集とワークシート、	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	機械工学の効果的な教育用教材の開発	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	*****	非公表
	配分機関	***** 当面は■公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月	なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和3年9月～10月	公表
	活動形態	産業連携専門家派遣	公表
	タイトル、種別	ロータリーキルンの予防保全	公表
	役割	データの取得方法ならびに分析方法に関する助言	公表
	主催者・発行元、場所	公益財団法人 仙台市産業振興事業団	公表
	対象	宏和機構（株）	公表
	概要	相手方の取得してきたデータから保全に必要な情報を抽出し「見える化」する方法を助言した。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	機械工学科 主任	学科主任として教育ならびに大学運営に貢献した。	公表
2	理工学部 教務委員	令和4年度からの新カリキュラム作成に尽力した。	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	川島 純一	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	燃焼機関，自動車工学Ⅰ・Ⅱ，機械設計製図Ⅰ，自動車整備Ⅰ，自動車整備実習Ⅰ，機械演習Ⅰ・Ⅱ，機械工学実験Ⅱ（自動車）、機械工学実験Ⅴ，卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	応用熱工学特論，熱エネルギーシステム工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 自動車工学	大学等の名称 八戸工業大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	自動車用動力源の研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 該当なし			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 該当なし			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 該当なし			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2020 年～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	自動車技術会東北支部理事	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2009 年～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市企業誘致アドバイザー	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2009 年～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	みやぎ高度電子機械人材育成センター運営委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 2			
	期間	2010 年～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	電気自動車エコラン競技大会実行委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	理工学研究科物質工学専攻主任教授	修士 修了生 1 名、入学生 1 名	公表
2	教務委員会委員		公表
3	大学院資格審査委員会委員		公表
4	就職指導部委員	機械工学科就職率 94%、物質工学専攻就職率 100%	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	教授	工藤 すばる	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	電気回路 A, 電気回路 B, 信号処理基礎論, シミュレーション工学, フレッシュマンセミナー, 情報電子工学実験 I～V, 卒業研究, 情報電子工学演習			公表
(2) 大学院担当科目	修士課程 音響デバイス工学特論, 情報デバイス工学特論, 物質工学特別研修 I, II（情報科学）, 物質工学特別演習・実験 I, II（情報科学） 博士課程 弾性波デバイス工学特論, 知能情報工学特論, 物質機能工学博士特別演習・実験			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 情報科学	大学等の名称 石巻赤十字看護専門学校		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 出前講義：不思議な石ころ 模擬授業：コンピュータを利用した製品の設計開発～IT デザイン～	2021 年 5 月 26 日 2021 年 6 月 23 日	高大連携事業として、好文館高校の生徒を対象に出前講義を行い、石ころを使った振動型センサの研究開発について紹介した。 志津川高校の生徒を対象に、パルス発生回路として利用されるマルチバイブレータ回路を作成し、設計仕様どおりに動くか動作確認する模擬授業（実験）を実施した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	高大接続授業：コンピュータを利用した製品の設計開発～IT デザイン～	2021 年 8 月 6 日	高大接続科目である総合科目Ⅰとして、東松島高校の生徒を対象に、電子回路シミュレータを用いてマルチバイブレータ回路を設計・試作する IT デザインについての授業（実験）を行った。	
--	------------------------------------	-------------------	--	--

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
令和3年度	高田 健一	高安全知能コンピューティングシステムに関する研究	主査	公表

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	生体情報検出用高機能触覚デバイスの研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分	2021 年 10 月 27 日 Vibration Analysis of the Complex Bar Resonator with Longitudinal-torsional Vibration Converter 第 42 回超音波エレクトロニクス基礎と応用に関するシンポジウム 超音波エレクトロニクス協会 USE シンポジウム運営委員会 口頭発表 単独	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 10 月 25 日～10 月 27 日 Subaru Kudo	
--	-------------------	---	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	2021 年 12 月 15 日	公表
	授与機関名	電子情報通信学会	公表
	受賞学術賞名	シニア会員	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	受賞区分	称号授与	公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	1998(平成10)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	電子情報通信学会ソサイエティ論文誌編集委員会査読委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	電子情報通信学会	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	2001(平成13)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本音響学会編集委員会査読委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	日本音響学会	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	対象		公表
	概要		公表

活動 3			
	期間	2004(平成16)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	超音波シンポジウム運営委員会論文委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	超音波エレクトロニクス協会 USE シンポジウム運営委員会	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 4			
	期間	2004(平成16)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	Japanese Journal of Applied Physics Ultrasonic Electronics 特別編集委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	Japanese Journal of Applied Physics	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 5			
	期間	2015(平成27)年～2021(令和3年)	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	電子情報通信学会超音波研究専門委員会専門委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	電子情報通信学会	公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 6			
	期間	2012(平成24)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	圧電材料・デバイスシンポジウム運営委員会運営委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	圧電材料・デバイスシンポジウム運営委員会	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 7			
	期間	2007(平成19)年～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本音響学会評議員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	日本音響学会	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	自己点検・評価運営委員会委員長	2019(令和元)年4月～継続中	公表
2	理工学部教務委員会委員	2019(令和元)年4月～継続中	公表
3	情報電子工学科主任	2021(令和3)年4月～継続中	公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
----	--------	-----

2021（令和3）年度 教員活動報告書

*****	*****	
-------	-------	--

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	佐々木 洋	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	海洋学、極限環境の生物学			公表
(2) 大学院担当科目	海洋生産生態学特論、海洋生産環境学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	沿岸海域の海洋学的特徴と生物活動に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	有用微細藻類ナンノクロロプシスの大量培養に関する研究	公表
	配分機関	株式会社イービス藻類研究所 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	令和4年2月24日	公表
	発表テーマ	再生可能エネルギーのための微細藻類生産システムの開発	公表
	会議名	石巻専修大学研究シェアリングプログラム	公表
	主催者	石巻専修大学共創研究センター	公表
	会議区分、講演区分	一般講演	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	理工学部長		公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	教授	佐々木 慶文	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報システム概論 IIA/IIB、情報技術者専門科目 I、画像情報工学、情報電子工学実験 I/II/III/IV/V、情報社会論、情報電子工学演習、卒業研究、フレッシュマンセミナー			公表
(2) 大学院担当科目	知能情報システム工学特論、計算機システム工学特論、知能集積システム工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	2021. 11. 2 2022. 1. 10	最先端 ICT の地域貢献活用に関する授業を行った。 題目：コミュニケーションロボットを活用した地域貢献 対象：宮城県松島高等学校普通科 1 年生 40 名＋教員 1 名 Basic SecCap クラウド・セキュリティ演習の成果発表会において、学生の発表に対する評価・コメントを行った。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
令和3年度	高田 健一	高安全知能コンピューティングシステムに関する研究	副査	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	組込みシステムの高性能化およびその応用	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月		

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 なし			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 なし			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 なし			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1	期間	2021. 10. 12(火) 14:00-17:00(授業時間:14:20-16:10)	公表
	活動形態	ブース型セッション授業	公表
	タイトル、種別	街ライブラリー：対話型ロボットによる地域貢献	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	主催者：石巻西高校、(一社)ISHINOMAKI2.0、場所：石巻西高校	公表
	対象	石巻西高校1学年160名（実際には15名程度）	公表
	概要	街ライブラリー実施案内より抜粋 「街ライブラリー」は1学年総合的な探究の時間「地域課題探究型フィールドワーク」におけるブース型セッション授業となります。それぞれの事業所が持つ地域や社会へのビジョン・ミッションに基づき、業務や活動内容についてお話しいただきます。生徒が地域のことを知り、自分の興味関心を探ることを目的としています。	公表
活動 2	期間	2021. 12. 7(火) 10:00-15:00、2021. 12. 9(木) 10:00-15:00	公表
	活動形態	フィールドワーク（実習）	公表
	タイトル、種別	街ミッション：対話型ロボットによる地域貢献	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	主催者：石巻西高校、(一社)ISHINOMAKI2.0、場所：石巻専修大学	公表
	対象	石巻西高校1学年4名	公表
	概要	2021. 12. 7：対話型ロボットの使い方を学び、指示に従って情報発信アプリを作成する。 (2021. 12. 8)：作成したアプリの問題点や改良策を議論する（石巻西高校で実施）。 2021. 12. 9：改良策の提案と、アプリへの実装に取り組む。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	情報教育研究センター長		公表
2	学校法人専修大学個人情報保護委員会	（個人情報部門責任者）	公表
3	個人情報保護運営会議委員		公表
4	学校法人専修大学情報セキュリティ委員会	（情報資産の分類・取扱検討部会）	公表
5	広報委員会委員		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	柴田 清孝	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	分子生物学、遺伝子工学、サプリメント論			公表
(2) 大学院担当科目	遺伝子工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	ゲノム構造解析による遺伝子発現の調節機構の解明	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

名称		公表
区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	遺伝子組換え実験安全主任者	2021年4月～2022年3月	公表
2	食環境学科2年生クラス担任	2021年4月～2022年3月	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	島田 了八	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	熱力学、熱力学Ⅰ、熱力学Ⅱ、伝熱論、応用熱工学、冷凍および空気調和、機械工学実験Ⅴ、機械工学演習Ⅱ、卒業研究、（他実験演習分担）		公表
(2) 大学院担当科目	熱制御工学特論、伝熱促進工学特論		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） より実践的な例題の作成を行った。		講義内容全般にわたる内容を総合的に考慮して解く実践的な例題を多数作成し、理解を深めた。授業評価の満足度が上がった。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特になし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特になし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特になし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	熱伝達の促進と制御	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	クラス担任		公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	高崎 みつる	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	水質環境工学、淡水資源学、水質浄化学 卒業研究、食環境演習Ⅲ、化学実験Ⅰ（分担）、食環境学実験Ⅱ（分担）食環境学実習（分担）			公表
(2) 大学院担当科目	水質生態修復工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	小型甲殻類の水界内物質収支に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	*****	公表
	配分機関	***** 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月	英語 2020年 8月 19日	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

形態種別 査読 標題	査読付き学術論文 ○ Nitrate-driven trophic association of surfer-cycling microorganisms in tsunami-deposit marine sediment revealed by high-sensitivity ^{13}C -bicarbonate probing	
執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	共著 Journal: Environmental Science & Technology Manuscript ID: es-2020008 SAoyagai191z.R1 ACS Publications C&EN CAS Online Journal 2021_ES&T_Soyagi et al-2.pdf https://doi.org/10.1021/acs.est.0c08191 14p(A~L) Aoyagi, Tomo; Katayama, Yoko; Aozawa, Hidenobu; Takasaki, Mitsuru; Hori, Tomoyuki	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない		

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表		公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない		

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		
----	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和3年6月10日	公表
	活動形態	みやぎ県民大学講師	公表
	タイトル、種別	北上川をカガクするー川はいきものー	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	宮城県教育委員会	公表
	対象	地域市民等	公表
	概要	開放講座「地元を知ろう」 第2回	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	玉置 仁	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	食環境特別科目Ⅰ(分担), 環境調査法, 生物環境工学, 生物環境統計学, 食環境学実習Ⅰ(分担), 水環境実習(分担), 化学実験Ⅰ・Ⅱ(分担), 食環境学実験Ⅰ・Ⅱ(分担), 食環境学演習Ⅰ・Ⅱ(分担), 食環境学実験Ⅲ, 食環境学演習Ⅲ, 卒業研究, 自然環境論(分担)			公表
(2) 大学院担当科目	沿岸生態工学特論, 生命科学特別研修Ⅰ・Ⅱ, 生命科学特別演習・実験Ⅰ・Ⅱ, 生態工学特論, 環境・生態学セミナー, 生命環境科学博士特別演習・実験			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	沿岸域生態系の保全と再生に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
-------	--	----

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 4 月 5 日 学術書 著者間の内部査読有 水環境の事典. III-2-4 大規模災害の水環境への影響 分担執筆 国内 朝倉書店 玉置仁, 村岡大祐, 田中周平. (公社)日本水環境学会編集	
---	---	--	--

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 □該当 ・□しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日	2022 年 1 月 28 日	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発表テーマ	三陸南部沿岸磯根環境の近年の動態	
会議名	第8回三陸海域の水産業と海洋研究集会「三陸沿岸における磯根資源漁場の持続的利用を目指して」	
主催者	(一社)水産海洋学会	
学会区分	研究会・シンポジウム等	
発表形式	口頭(一般)	
単独共同区分	共同	
開催期間	2022年1月28日(金)13:00～16:40	
発表者・共同発表者	村岡大祐, 玉置仁	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年6月 宮城県波津々浦湾および干潟における沈降物の堆積挙動とその起源 第29回 環境化学討論会 一般社団法人 日本環境化学会 全国大会 口頭(一般) 共同 2021年6月1日～6月3日 澁谷真人, 丸山千賀, 鈴木まゆみ, 大野正貴, 小瀬知洋, 玉置仁, 坂巻隆史, 川田邦明	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021 年 8 月 1 日～2022 年 3 月 31 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	南三陸海岸・阿武隈川流域水循環計画策定検討委員会委員	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象	行政機関, その他	公表
	概要	南三陸海岸・阿武隈川流域水循環計画策定検討委員会委員	公表

活動			
2	期間	2021 年 4 月～現在に至る	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	継承 奥の海 万石浦	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	継承 奥の海 万石浦(宮城県漁業協同組合 石巻湾支所)	公表
	対象	その他	公表
	概要	万石浦の藻場等保全活動	公表

活動			
3	期間	2019 年 4 月 1 日～現在に至る	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	宮城ブロック総合評価委員会委員	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	公表
	対象	行政機関, その他	公表
	概要	宮城ブロック総合評価委員会委員	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	生命環境科学専攻主任		公表
2	大学院資格審査委員会委員		公表
3	理工学研究科専攻主任会議委員		公表
4	FD 委員会委員		公表
5	石巻専修大学理工学部学科改組等にかかわる設置検討委員会委員		公表
6	石巻専修大学理工学部新編にかかわる教育プログラム策定プロジェクトチーム 座長		公表
7	理工学部クラス担任（食環境 1 年次）		公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	教授	中込 真二	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	フレッシュマンセミナー、電子回路、センサ工学、電気・電子回路応用、集積回路工学、オプトエレクトロニクス、情報電子工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、情報電子工学演習、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	機能デバイス工学特論、集積回路工学特論、電子機能素子工学特論、半導体機能デバイス工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 なし	大学等の名称 なし		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	後期	R3年度のみオプトエレクトロニクスの講義を急遽担当した。光通信の要素について研究経験があったので、経験を生かした講義内容を展開した。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
		なし		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	ワイドバンドギャップ半導体に基づくデバイスの研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題	なし	公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題	なし	公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月	英語 2021/07	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

形態種別 査読 標題	研究論文（学術雑誌） 査読あり Magnesium Diffusion from MgO Substrates in Sol-Gel-Derived NiO Epitaxial Films: Effects of Heat Treatment Temperature and Li Doping	
執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	共著 Physica Status Solidi B 国外 Wiley-Voh early view 6 Yoshihiro Kokubun, Masato Koyanagi, Shinji Nakagomi	
個人研究費課題 ■該当 ・□しない		

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 開催地名 発表者・共同発表者	2021/09/12 酸素中熱処理による NiO/ β -Ga ₂ O ₃ ダイオードの高耐圧化 第 82 回応用物理学会秋季学術講演会、講演要旨集 12p-N305-10 応用物理学会 全国学会 口頭（一般） 共同 2021/09/10～2021/09/13 オンライン 中込真二, 佐藤将哉, 千葉遼渡, 矢野浩司	
個人研究費課題 ■該当 ・□しない			

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者	2021/09/12 NiO/ β -Ga ₂ O ₃ ヘテロ pn 接合ダイオードの逆回復特性 第 82 回応用物理学会秋季学術講演会、講演要旨集 12p-N305-11 応用物理学会	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 開催地名 発表者・共同発表者	全国学会 口頭（一般） 共同 2021/09/10～2021/09/13 オンライン 中込 真二, 矢野浩司	
--	---	---	--

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 開催地名 発表者・共同発表者	2022/3/26 β -Ga ₂ O ₃ / NiO / β -Ga ₂ O ₃ 構造に基づくフォトトランジスタの試作 第 69 回応用物理学会春季学術講演会 応用物理学会 全国学会 口頭（一般） 共同 2022/03/22～2022/03/26 青山学院大学相模原キャンパス・オンライン 中込 真二, 浦田 英斗	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		なし	
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		なし	
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	理工学研究科長	大学院のポリシー、及び、年間のスケジュール整備等を行った。定員充足は満たせていない。	公表
2	研究助成審査委員会委員長	通常通りの研究助成の審査と前年度の研究報告会を行った。個人研究費に関する事柄については、過去3年分の研究成果のデータを整理して傾向を図式化するなどして教員に公表し、奮起を促した。	公表
3	1年クラス担任	1年前期終了近くで面談を実施し、状況把握に努めた。	公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学学科	教授	根本 智行	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	多様性生物学、植物系統分類学、保全生物学、フレッシュマンセミナー、バイオサイエンスコミュニケーションⅡ、自然環境論、生物科学実習Ⅰ、生物科学実習ⅡA、植物学実習、生物学実験、生物科学実験Ⅰ、生物科学実験Ⅱ、生物科学実験Ⅲ、生物科学演習Ⅰ、生物科学演習Ⅱ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	系統分類学特論、系統進化学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 生物学実験Ⅱ	大学等の名称 宮城教育大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	種子植物の系統分類学的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	マメ科ハギ属の在来・外来集団の識別と分類学的再検討への MIG-seq 法の適用	公表
	配分機関	日本学術振興会：科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金） ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別	日本語	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	2022 年 3 月 調査報告書 なし 宮城県北上川・鳴瀬川下流域に生育するヤナギ属シダレヤナギ節植物の分類学的研究のためのヤナギ園コレクションの遺伝子解析 共著 令和3年度東北大学植物園利用研究成果報告書 国内 東北大学植物園 9-23 15 小関諒介・根本智行・境 秀紀	
個人研究費課題 ■該当 ・□しない		

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和4年3月5日 ヤナギ科イイギリ連4属（ <i>Idesia</i> , <i>Itoa</i> , <i>Poliothyrsis</i> , <i>Xylosma</i> ）における雄蕊発生パターンの比較 日本植物分類学会第21回大会 日本植物分類学会 全国学会 ポスター 共同 令和4年3月4日～6日 根本智行・東 隆行・邑田 仁	
個人研究費課題 ■該当 ・□しない			

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
----	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2007(平成19)年度～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	植物研究雑誌編集委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表
活動 2			
	期間	2007(平成19)年度～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市環境審議会委員	公表
	役割	委員長（2020(令和2)年7月1日～）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表
活動 3			
	期間	2011(平成23)年度～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	河川水辺の国勢調査アドバイザー	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	2020(平成2)年度～継続中	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	鳴瀬川総合開発環境検討委員会委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2019(平成31)年4月～2022(令和4)年3月	理工学部教務委員会委員長	公表
2	2019(平成31)年4月～2022(令和4)年3月	全学教務委員会教務委員	公表
3	2019(平成31)年4月～	個人情報保護運営会議委員	公表
4	2020(令和2)年4月～	共創研究センター長	公表
5	2020(令和2)年4月～	石巻地域連携協力推進会議委員	公表
6	2020(令和2)年4月～	石巻専修大学における公的研究費の運営・管理に関わる部局責任者	公表
7	2020(令和2)年4月～	研究活動等コンプライアンス委員会委員	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	福島 美智子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	化学、理工化学、分析化学、食品分析化学、環境放射能測定学、化学実験、食環境学実験 I、食環境学実験 II、食環境学実験 III、食品分析実習、食環境学演習 I、食環境学演習 II、食環境学演習 III、卒業研究、フレッシュマンセミナー、食環境特別科目 I		公表
(2) 大学院担当科目	有機材料化学特論、環境物質化学特論、物質工学特別研修 I、物質工学特別研修 II、物質工学特別演習・実験 I、物質工学特別演習・実験 II、資源環境化学特論、機能性物質設計工学セミナー、物質機能工学博士特別演習・実験		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	生物環境試料に含まれる微量元素分析および放射能計測	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	*****	公表
	配分機関	***** ■公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022. 2. 9 野生ニホンザル（ <i>Macaca fuscata</i> ）の食物に含まれる微量元素とその摂取量の推定 京都大学複合原子力科学研究所第 56 回学術講演会 京都大学複合原子力科学研究所 口頭 共同 2022. 2. 9-2. 10 ○福島美智子・辻大和・飯沼勇人	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2020. 4. 1 - 2022. 3. 31	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本分析化学会東北支部幹事	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2020. 4. 1 - 2022. 3. 31	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	山形県廃棄物処理施設審査委員会委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	放射線障害予防委員会委員長	原子力災害時における広域避難計画について、2022年4月のガイダンス期間中、本学学生に対して説明をするため、用いるプレゼンテーションなどの作成および検討を行なった。	公表
2	放射線取扱主任者		公表
3	核燃料物質等管理運営委員会委員長		公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子学科	教授	本田 秀樹	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	電磁気学、電子計測の基礎、自動車制御工学、パワーエレクトロニクス、フレッシュマンセミナー、物理学実験、情報電子工学実験Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、情報電子工学演習、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	シミュレーション情報学特論、機構デバイス学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	電力ネットワークの信頼度向上および合理的な設備形成に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	効率的な配電設備形成に関する研究	公表
	配分機関	東北電力ネットワーク受託研究	
2	研究課題	配電線支持点の絶縁耐力向上による雷事故抑制効果に関する研究	公表
	配分機関	共創研究センタープロジェクト事業	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月	特記事項なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 8 月 26 日 配電線支持点の絶縁耐力格差による雷事故抑制効果に関する検討 電力エネルギー部門大会 電気学会 全国大会 口頭 共同 8 月 24 日～26 日 本田秀樹、渡部卓也、佐藤智之	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない			

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			公表
1	期間	該当なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

名称		公表
区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2020年6月4日～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	高電圧技術委員会	公表
	役割	1号委員	公表
	主催者・発行元、場所	電気学会	公表
	対象		公表
	概要	高電圧一般・応用に関する研究調査活動を行う電気学会電力・エネルギー部門の委員会。	公表
活動			
2	期間	2019年12月1日～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	高圧配電線の雷リスクマネジメント手法の構築に向けた課題調査専門委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	電気学会	公表
	対象		公表
	概要	高電圧技術委員会の下で委員会タイトルの課題調査活動を行う委員会。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	就職指導部長		公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	前田 敏輝	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	フレッシュマンセミナー、食環境特別科目Ⅰ、物理学、運動と波動、食品レオロジー、水環境の物理学、化学実験、食環境学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、食品工学実習、食環境学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	修士課程：応用光学特論、光物性学特論、応用物性学特論Ⅰ 博士課程：物質光工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 該当なし	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	泡構造をもつ食品系ソフトマターのレオロジー	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別	日本語	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発行・発表の年月	2022 年 3 月	
形態種別	速報, 短報, 研究ノート等 (大学, 研究機関紀要)	
査読	なし	
標題	食パン断面内の粘弾性分布	
執筆形態	共著	
掲載誌名	石巻専修大学研究紀要	
掲載区分	国内	
出版社・発行元	石巻専修大学	
巻・号・頁	33・107	
総ページ数	6	
著者・共著者	前田 敏輝・渡邊 真優子	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない		

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表		公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない		

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1		該当なし	
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	食環境学科主任	学生募集停止に伴う在学生の不安を払拭するため、学生とのコミュニケーションに留意した。	公表
2	理工学部教務委員会委員	新編生物科学科はじめ、理工学部カリキュラム改訂に関わった。	公表
3	理工学部教員資格審査委員会委員		公表
4	放射線障害予防委員会委員	原子力災害時の避難計画の周知に係る活動をおこなった。	公表
5	放射線取扱主任代理者		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	松谷 武成	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	海洋動物発生学、無脊椎動物学、海洋動物発生学、卒業研究、生物科学実験Ⅱ・Ⅲ、生物科学演習Ⅱ・Ⅲ、生物科学実習Ⅱ、フレッシュマンセミナー			公表
(2) 大学院担当科目	無脊椎動物増殖学特論 無脊椎動物生理学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
2021 年度	田口 紬斗	ネオニコチノイド系農薬が魚類の生理 機能に及ぼす影響	副	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	海産二枚貝の繁殖戦略に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
		個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表		公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	
		個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	なし		公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	教授	水野 純	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	制御工学・精密加工学・メカトロニクス・ロボット工学・メカニズム基礎			公表
(2) 大学院担当科目	メカトロニクス工学特論・高機能機械要素学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 該当なし	大学等の名称 該当なし		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	マイクロ・ナノメカトロニクス技術の基礎と応用に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	低直流電圧で駆動する MEMS アクチュエータに関する研究 科研費（基盤 C）研究代表者	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月	日本語 To be published	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	機関テクニカルレポート，技術報告書，プレプリント等 なし Study on MEMS actuator driven with low DC voltage 単著 Bulletin of the Center for Integrated Nano Technology Support, Tohoku University 国内 Online	
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 To be published 機関テクニカルレポート，技術報告書，プレプリント等 なし LIDAR 用 MEMS マイクロミラーに関する研究 単著 Bulletin of the Center for Integrated Nano Technology Support, Tohoku University 国内 Online	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名		

2021（令和3）年度 教員活動報告書

主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者			
--	--	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ・ ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021/12/21	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	第12回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト（iCAN' 21）	公表
	役割	助言・指導	公表
	主催者・発行元、場所	MEMS パークコンソーシアム、東北大学マイクロシステム融合研究開発センター	公表
	対象		公表
	概要	部長を務め、指導しているロボット研究会をコンテストに出場し Second Prize を受賞	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	国際交流センター長	協定校との交流を促進	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	宮 寄 厚	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	微生物学、植物生理学、菌類学、生物学実験(前期・後期)、生物科学実験II、生物科学実験III、生物科学実習I、生物科学実習IIA、植物学実習、生物科学演習I、生物科学演習II、バイオサイエンスコミュニケーションII、生物科学演習II、生物科学演習III、特別科目IV、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	微生物生理学特論、発生生理学特論			公表
(3) 非常勤担当科目 特記事項なし	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 特記事項なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	微生物の生活を支える仕組みの解析	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	貝類等海洋生物由来酵素および菌類の基質分解能を用いたマボヤ被囊（殻）の分解処理（分担）	公表
	配分機関	石巻専修大学研究助成（共同研究） ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別	日本語	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	2022/03 研究ノート なし ケカビ亜門ヒゲカビの胞子発芽における温度感受性と活性酸素種 共著 石巻専修大学研究紀要 石巻専修大学 第33号・113-118 6 宮寄 厚・千葉 千尋・星 友莉恵・佐藤 海名子	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない			

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ	特記事項なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	特記事項なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	特記事項なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	特記事項なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2019(令和元)年4月1日～継続中 _	公表
	活動形態	学会_	公表
	タイトル、種別	日本菌学会東北支部会	公表
	役割	事務局代表	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象	支部会員	公表
	概要	本会にかかる会員情報・会費の管理、総会・観察会の運営、会報の編集と発行。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	生物科学科主任	生物科学科の学務および教務の全般（5年目）	公表
2	理工学部教務委員会委員	理工学部の教務全般の把握および審議	公表
3	保育士・教員養成センター委員	全学における保育士・教員の免許取得に関わる事項全般の把握および審議	公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	教授	安田 隆	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	電磁気学ⅠA, 電磁気学ⅠB, 電磁気学Ⅱ, 半導体デバイス工学, 電子物性工学, 磁気工学, フレッシュマンセミナー, 情報電子工学実験Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ, 情報電子工学演習, 卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	光情報デバイス工学特論, 光半導体デバイス工学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	酸化物半導体の物性制御	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

名称		公表
区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	理工学部教務委員	2017（平成29）年4月～	公表
2	学生部委員会委員	2021（平成29）年4月～	公表
3	実験廃棄物処理委員会委員	2021（平成29）年4月～	公表
4	毒物劇物管理責任者	2021（平成29）年4月～	公表
5	放射線障害予防委員会委員	2021（平成29）年4月～	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	教授	山崎 達也	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎化学 A（分担）、基礎化学 B、無機化学、化学環境学、化学実験、食環境学実験 I～III、食環境学演習 I～III、卒業研究、水環境学実習			公表
(2) 大学院担当科目	無機プロセス化学特論、複合材料化学特論、			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	バイオエタノール有効活用法に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/10/03 Coexistence effects of Au and Pt on Partial Oxidation of Bioethanol to Acetaldehyde over Au-Pt/MFI Catalysts 令和3年度化学系学協会東北大会 日本化学会東北支部他 地方学会 ポスター 共同 2021. 10. 3-4 Sayaka KATO, Akane YOSHIDA, Naoko KIKUCHI, Tatsuya YAMAZAKI, Masahiro KATOH, Takushi YOSHIKAWA, Mamoru WADA	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者	2021/10/14 ELM-11 による C3 炭化水素の吸着特性と ゲート効果発現に及ぼす π 電子の効果 第 34 回日本吸着学会研究発表会 日本吸着学会	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	全国学会 ポスター 共同 2021/10/14～2021/10/15 渡邊春輝、菊池尚子、山崎達也	
--	---	---	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
-------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	研究活動等コンプライアンス委員会委員長	委員会の各種規程の整備、教員セミナー等を実施した。	公表
2	石巻専修大学研究推進委員会 委員	委員会に参加	公表
3	人を対象とする研究倫理審査委員会副委員長	5件の人倫理迅速審査を実施した。	公表
4	実験廃棄物処理委員会委員長	特になし	公表
5	毒物・劇物管理責任者	特になし	公表
6	放射線障害予防委員会委員	放射線障害予防委員会に参加した	公表
7	分析センター長	予算の取りまとめなどを行った	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
なし		

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	教授	依田 清胤	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎生物学 B、生物学、植物機能形態学、植物生態学、生物科学特別科目Ⅱ、生物学実験Ⅰ・Ⅱ、生物科学実験Ⅰ・Ⅱ、生物科学実習Ⅰ・Ⅱ、植物学実習、生物科学演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	森林生態学特論、植物生理生態学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 自然科学概論	大学等の名称 専修大学北上福祉教育専門学校		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		該当なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		該当なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		該当なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		該当なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
該当なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	樹木体内水分動態の解析	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	物理センサ群を用いた土壌・樹木・大気連続系における物質移動・貯留特性の解明	公表
	配分機関	鳥取大学 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 1 月 5 日 研究論文（学術雑誌） あり センサーカメラを用いた石巻専修大学演習林（宮城県）の哺乳類相および鳥類相の評価 共著 人と自然 資料 兵庫県立 人と自然の博物館 32・133-140 8 古川真澄，依田清胤，辻大和	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 9 月 19 日 環孔性落葉広葉樹ケヤキにおける樹液流動にともなう樹体内熱分布動態の解析 日本植物学会第 85 回大会 日本植物学会 全国学会 口頭 共同 2021 年 9 月 18～20 日 ◎依田清胤，齊藤忠臣，藤巻晴行	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年12月4日 落葉性広葉樹における樹液流動特性と樹幹内熱伝播特性の季節動態の比較と評価 鳥取大学乾燥地研究センター令和3年度共同研究発表会 鳥取大学乾燥地研究センター 全国大会 口頭 共同 2021年12月4日 ◎依田清胤, 齊藤忠臣, 藤巻晴行	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	2021年12月11日	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発表テーマ	スーダンにおける侵略的外来樹種の生理と生態—メスキートを事例として—	公表
	会議名	日本緑化工学会乾燥地緑化研究部会オンラインシンポジウム 2021	公表
	主催者	日本緑化工学会	公表
	会議区分、講演区分	公開シンポジウム	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	入試委員会進学サポート奨学生選考委員会委員長	特になし	公表
2	IR推進委員会副委員長	特になし	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子工学科	准教授	木村 健司	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報活用法Ⅱ、コンピュータ概論Ⅱ、情報システム概論ⅠB、プログラミング論Ⅰ、情報社会論（複数担当者科目）、物理学実験（複数担当者科目）、情報電子工学実験Ⅳ（複数担当者科目）、情報電子工学実験Ⅴ、情報電子工学演習、フレッシュマンセミナー（複数担当者科目）、卒業研究、学外見学（複数担当者科目）			公表
(2) 大学院担当科目	ソフトウェア基礎科学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	頂点の帰属を定めたグラフの alliance が存在するときのグラフ構造	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2020/10 から 2021/8	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	第 34 回 回路とシステムワークショップ - IEICE	公表
	役割	実行委員	公表
	主催者・発行元、場所	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ、オンライン開催	公表
	対象	研究者	公表
	概要	本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と将来の研究分野の探求を目的としています。	公表

活動 2			
	期間	2021/10 から	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	第 35 回 回路とシステムワークショップ - IEICE	公表
	役割	実行委員	公表
	主催者・発行元、場所	電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ、ハイブリッド開催（北九州国際会議場＋オンライン）	公表
	対象	研究者	公表
	概要	本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と将来の研究分野の探求を目的としています。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	図書委員		公表
2	入試委員		公表
3	情報電子工学実験 III, IV 世話人		公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	准教授	鈴木 英勝	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	食品加工学、食品寄生生物学、食料問題と資源、化学実験 I, II、情報活用 II、食環境演習 I, II, III、食環境実験 I, II, III		公表
(2) 大学院担当科目	海洋生物ミネラル特論, 海洋生物機能学特論		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		地域マーケティングの核心—地域ブランドの構築と支持される地域づくり同友館 2019 年 に重版 松山大学 地域ブランド論、神戸松蔭女子大学 地域ブランド論 参考書としてシラバスに紹介された。	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
	該当なし			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	地域農林水産物の生産・加工と、それらに含まれる有用成分の解析	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	金華産沖の底引き網で漁獲される低利用魚の脂質特性	公表
	配分機関	石巻専修大学 共創研究センタープロジェクト事業 ☐ 公表できない	
2	研究課題	金華山沖合いで漁獲される低・未利用底魚由来の機能性ペプチド開発	公表
	配分機関	石巻信用金庫奨学研究助成 ☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 石巻専修大学 令和4年3月 紀要 無 冷蔵貯蔵中の深海魚の鮮度変化 単著 石巻専修大学研究紀要 国内 石巻専修大学 33:119-122 4 単著	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表
特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2016 年～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本水産学会東北支部連絡調整役	公表
	役割	水産学会の調整役	公表
	主催者・発行元、場所	日本水産学会	公表
	対象		公表
	概要		公表
活動 2			
	期間	2015 年～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	宮城県石巻北高・飯野川学校外部評価委員	公表
	役割	学識者による外部評価	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表
活動 3			
	期間	2017 年～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市河北町まちづくり協議会	公表
	役割	学識者による外部評価	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要		公表
活動			
4	期間	2021 年～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市水産物地方卸売市場運営協議会委員	公表
	役割	学識者による外部評価 会長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学生部委員		公表
2	高大接続研究事業担当	石巻北高校、飯野川高校担当	公表
3	広報委員会		公表
4	食環境学科 2 年時クラス担任		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	機械工学科	准教授	高橋 智	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	材料力学Ⅰ、材料力学Ⅱ、情報活用法Ⅰ、CAD工学、CAM工学、フレッシュマンセミナー、機械工学実験Ⅴ、機械工学演習Ⅱ、卒業研究	公表
(2) 大学院担当科目	材料プロセス工学特論、高機能要素学特論、物質工学特別研修Ⅰ、物質工学特別研修Ⅱ、物質工学特別演習・実験Ⅰ、物質工学特別演習・実験Ⅱ	公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 該当なし	大学等の名称 公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 該当なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 該当なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 高大産連携プロジェクトの発表	2022年2月 27日	石巻SDGsシンポジウムにて、高大産連携（Pepperプロジェクト）について発表した。	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 該当なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
該当なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	機能性複合材料の開発と特性評価に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	該当なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022年3月7日 ヨシ短繊維およびカキ殻粉末を配合した耐熱 PLA 複合材料の機械的特性 第13回日本複合材料会議（JCCM-13） 日本複合材料学会・日本材料学会 全国学会 共同 2022年3月7日～9日 木村光平、高橋智	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年7月1日 An Exhibition for Disaster Tradition Based on Academic Achievement and Knowledge: Visualization of Tsunami Evacuation Behavior in Hashikami, Kesennuma City The 30th International Tsunami Symposium 東北大学災害科学国際研究所 国際学会 共同 2021年7月1日～3日 Shosuke Sato, Anna Sinka, Katsumi Sato, Satoru Kumagai, Masaharu Nakagawa, Mariko Asari, Shunji Iwama, Satoshi Takahashi, Takashi Honda, Fumihiko Imamura	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名	該当なし	公表
	特許概要	該当なし	公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年9月21日～27日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	SDGs ウィーク	公表
	役割	企画展示に協力	公表
	主催者・発行元、場所	イオン石巻、石巻市	公表
	対象	市民	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要	SDGs の普及啓発を図るイベント、SDGs ウィーク（イオン石巻、石巻市主催）にて Pepper を活用し、石巻専修大学における SDGs の取り組みを紹介する企画展示を行った。	公表
--	----	--	----

活動 2	期間	2021 年 9 月～11 月	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	総合的な学習の時間における Pepper の活用	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	湊小学校、石巻市教育委員会、ソフトバンク株式会社	公表
	対象	湊小学校 6 年生	公表
	概要	湊小学校 6 年生を対象に、総合的な学習の時間「他の地域の文化にはどんなものがあるのかな？」において、プログラミング学習と Pepper による発表会を実施した。	公表

活動 3	期間	2021 年 9 月 4 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	Pepper プログラミング教室	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市小野市民センター	公表
	対象	小学生	公表
	概要	東松島市小野市民センターが主催する生涯学習活動にて、市内小学生を対象としたプログラミング教室を実施した。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	入学試験委員会 委員		公表
2	スポーツ推薦入学試験評価委員会 委員		公表
3	IR 推進委員会 委員		公表
4	クラス担任（機械工学科 1 年次、2 年次）		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工 学部	生物科学 学科	准教授	辻 大和	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	生物学、野生動物保護論			公表
(2) 大学院担当科目	生態学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 生物学	大学等の名称	中京大学	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	22. 3. 13.	河北新報の子ども新聞『かほぴょんプレス』に、本学における教育に関する記事が掲載された。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	石巻市内の野生哺乳類の食性に関する基礎研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	Wallacea 周辺における哺乳類の進化に対する分子的研究（分担）	公表
	配分機関	日本学術振興会・国際共同研究加速基金（京都大学）	
2	研究課題	ニホンザルは洞窟を使って豪雪の厳冬期をいかに克服するか（分担）	公表
	配分機関	日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤 C）（富山大学）	
3	研究課題	げっ歯類・糞虫類による種子の二次的処理は果実食者の散布効率を変化させるのか？（代表）	公表
	配分機関	日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤 C）	
4	研究課題	サル糞に集まる糞虫による二次散布能力の評価（代表）	公表
	配分機関	京都大学霊長類研究所	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021. 5. 総説論文 あり Studies on primate crop feeding in Asian regions: A review Mammal Study 日本哺乳類学会 46(2): 97-113. Tsuji Y., Ilham K.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 印刷中 原著論文 あり Effects of food availability and its seasonal changes on the dietary habits of wild silvery lutungs (<i>Trachypithecus cristatus</i>) in a coastal forest in West Sumatra, Indonesia. Folia Primatologica Brill 印刷中なので不明 Akbar M. A., Perwitasari-Farajallah D., Rizaldi, Tsuji Y.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021.12. 原著論文 あり Case report of infantcide by a wild long-tailed macaque (<i>Macaca fascicularis</i>). Philippine Journal of Science 151(2): 757-759. Widayati K.A., Noerwana O., Fauzi R.M., Tsuji Y.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

著書・論文			公表
4	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021.11. 原著論文 あり Why do people visit monkey parks? Investigating macaque tourism in Japan and Indonesia Primates Springer 62(6): 981-993. Sengupta A., Widayati K.A., Tsuji Y., Nagarathna B, Radhakrishna S.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
5	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021.5. 特集巻頭言 あり Preface: Special issue "The Frontline of the Researches on Conservation and Management of Japanese Macaques" Mammal Study 日本哺乳類学会 46(2): 95-96. Tsuji Y., Enari H.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

著書・論文			公表
6	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021.4. 原著論文 あり Differential attraction of large and small tunnelling dung beetles (Coleoptera: Geotrupidae and Scarabaeidae) to native mammal dung in a Satoyama forest in central Japan The Coleopterists Bulletin The Coleopterists Society 75(2): 376-381. Tsuji Y., Sawada K., Shiraishi T., Matsubara M., Kosugi J.	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
7	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021.4. 学会プロシーディング あり Time budget of daily activity of silvery lutung (<i>Trachypithecus cristatus</i>) in coastal forest habitat at Gunung Padang, West Sumatra. IOP Conference Series: Earth and Environmental Science 948: 012010. Akbar M.A., Perwitasari-Farajallah D., Rizaldi, Mardiasuti A., Tsuji Y.	可

個人研究費課題 ☐該当・☒しない

著書・論文			公表
8	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 印刷中 原著論文 あり 糞試料を用いたニホンザルの食性評価：行動観察との比較 霊長類研究 クバプロ 印刷中のため不明 菅原大暉，辻大和	可

個人研究費課題 ☒該当・☐しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
9	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021. 4. 短報 あり ミズオオトカゲ <i>Varanus salvator</i> によるマレーヒヨケザル <i>Galeopterus variegatus</i> の襲撃事例 哺乳類科学 日本哺乳類学会 62(1): 1. Prayitno B., 辻大和	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

著書・論文			公表
10	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021. 12. 技術報告 あり センサーカメラを用いた石巻専修大学演習林（宮城県）の哺乳類相および鳥類相の評価. 人と自然 32(1): 133-140. 古川真澄, 依田清胤, 辻大和	可

個人研究費課題 ☒ 該当・☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
11	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022. 3. 原著論文 なし カラス類の行動の地域差－宮城県仙台市と石巻市の比較 石巻専修大学研究紀要 33(1)：17-22. 辻大和、花立磨美	可

個人研究費課題 ■該当・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022. 3. 15. 糞虫類による種子の埋め込み能力の評価 日本生態学会（オンライン） 日本生態学会 ポスター 単独 2022. 3. 14-19. 辻大和	可

個人研究費課題 ■該当・□しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021. 7. 18. 野生ニホンザル (<i>Macaca fuscata</i>) の糞に集まる糞食性コガネムシ：種子散布への影響 日本霊長類学会（オンライン） 日本霊長類学会 口頭 共著 2021. 7. 16-18. 辻大和、松原幹、白石俊明、澤田研太	可

個人研究費課題 ■該当・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021. 8. 29. 石巻市における野生動物のロードキルとその発生要因の検討 日本哺乳類学会（オンライン） 日本哺乳類学会 ポスター 共著 2021. 8. 27-30. 高橋夢湖、鈴木風磨、辻大和	可

個人研究費課題 ■該当・□しない

学会発表			公表
4	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021. 9. 18. 石巻市における野生動物のロードキルとその発生要因の検討 共創研究センター研究成果報告会 石巻専修大学 ポスター 単著 2021. 9. 18. 辻大和	可

個人研究費課題 ■該当・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
5	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022. 3. 3. 野生マカク類の採食行動と栄養摂取～実験動物の飼育管理への応用～ 京都大学霊長類研究所 技術部セミナー『野生から学ぶ飼育霊長類の食事』 京都大学霊長類研究所 研究会 口頭 単著 2022. 3. 3. 辻大和	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

学会発表			公表
6	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022. 3. 24. インドネシア熱帯林における生き物のつながり 京都大学霊長類研究所 共同利用研究会『世界の霊長類を俯瞰する』 京都大学霊長類研究所 研究会 口頭 単著 2022. 3. 24. -3. 25. 辻大和	可

個人研究費課題 ☐ 該当・☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	2022. 2. 27.	公表
	発表テーマ	与えるサルと食べるシカ	公表
	会議名	おしか大学	公表
	主催者	牡鹿ビジターセンター	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

講師・講演			
2	発表年月日	2021. 10. 8.	公表
	発表テーマ	身近な自然から生き物のつながりを学ぶ	公表
	会議名	喜多方高校出前授業	公表
	主催者	喜多方高校	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

講師・講演			
3	発表年月日	2021. 4. 28.	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発表テーマ	身近な自然から生き物のつながりを学ぶ	公表
	会議名	喜多方高校出前授業	公表
	主催者	喜多方高校	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021 年 7 月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	宮城県特定鳥獣保護管理計画・評価委員会	公表
	役割	専門委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要	宮城県内の特定鳥獣行政の検討委員会の委員を拝命した。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	研究紀要編集委員		公表
2	学生部委員		公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	准教授	中川 繭	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	環境と科学、バイオテクノロジー、生物科学特別科目Ⅲ、生物科学実習ⅡA、生物学実験、生物科学実験Ⅰ、生物科学実験Ⅲ、生物科学演習Ⅱ、生物科学演習Ⅲ、卒業研究、生物科学実習Ⅰ、基礎理数演習Ⅱ、フレッシュマンセミナー、バイオサイエンスコミュニケーションⅡ、生物科学演習Ⅰ、植物学実習			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	環境による植物の形態形成制御機構	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/09/18 ミヤマオダマキの花茎伸長における低温処理の影響 日本植物学会 第86回大会 日本植物学会 全国学会 口頭（一般） 共同 2021/09/15, 2021/09/17-19 中川 繭・遠藤 円香	

個人研究費課題 ☒ 該当

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1 該当なし			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1 該当なし			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1 該当なし	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	遺伝子組換え実験安全委員会委員		公表
2	FD委員会委員		公表
3	毒物・劇物管理責任者		公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	准教授	奈良英利	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	動物解剖学、動物生理学、細胞組織学、生物学実験（分担）、卒業研究、生物科学演習 III、生物科学実験 III、自然環境論（分担）			公表
(2) 大学院担当科目	細胞組織化学特論、生命科学特別研修 I、生命科学特別演習・実験 I			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	骨格筋収縮によるマイオカインの産生とその特性	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	免疫抑制型好中球とがん免疫促進型好中球を指標とした最適な免疫治療のTPOの探索	公表
	配分機関	科学研究費助成事業 基盤研究C（分担） □公表できない	
2	研究課題	牡鹿半島内外のニホンジカの遺伝子解析	公表
	配分機関	合同会社日本鹿研究協会 □公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 10 月 研究論文（学術雑誌） 査読あり Anti-inflammatory effect of muscle-derived interleukin-6 and its involvement in lipid metabolism 共著 Int J Mol Sci 国外 MDPI 22(18)9889 15 <u>Hidetoshi Nara</u> and Rin Watanabe.	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 11 月 研究論文（学術雑誌） 査読あり GPI-80 augments NF-kB activation in tumor cells 共著 Int J Mol Sci 国外 MDPI 22(21)12027 14 Yuji Takeda, <u>Hidetoshi Nara</u> 他 10 名中 6 番目	

個人研究費課題 □ 該当 ・ ■ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 The extraction from tip of velvet antler enhances M1 macrophage activity 第 44 回日本分子生物学会 日本分子生物学会 全国 ポスターによる口頭発表 共同 2021 年 12 月 1 日～3 日 Hidetoshi Nara, Yuta Takahashi, Tomoko Aihara	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	該当なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	国際交流センター運営委員		公表
2	実験廃棄物処理委員会委員		公表
3	遺伝子組換え実験安全委員会委員		公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	食環境学科	准教授	鳴海 史高	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	化学，有機化学，高分子化学，食品成分の化学，化学実験Ⅰ・Ⅱ，食環境学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，食環境学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，食環境学実習Ⅰ，食品分析実習，卒業研究		公表
(2) 大学院担当科目	有機プロセス化学特論，有機材料化学特論，資源環境化学特論，精密合成化学特論		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	カリックスアレーン類の立体制御および不斉分子認識材料への応用	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	令和3年4月～令和4年5月	石巻専修大学理工学部学科改組等にかかわる設置検討作業部会委員	公表
2	令和3年4月～令和4年3月	図書館委員会委員	公表
3	令和3年4月～令和4年3月	理工学部クラス担任（食環境2年次）	公表
4	令和3年4月～令和4年3月	入学試験委員会	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	生物科学科	准教授	渡辺 正芳	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎数学、数学、理工数学、応用数学、基礎理数演習Ⅰ、基礎理数演習Ⅱ、フレッシュマンセミナー、生物科学実習Ⅰ、生物科学特別科目Ⅳ、生物科学実験Ⅲ、生物科学演習Ⅱ、生物科学演習Ⅲ、卒業研究			公表
(2) 大学院担当科目	修士課程：数理解析特論、情報数理特論 博士課程：応用解析学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 該当なし	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 該当なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 該当なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 該当なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 石巻専修大学「教育活動表彰」	2022（令和4） 年3月3日	「教育活動の実績に基づき、学術上顕著な業績または教育上特に功労があった」として、表彰された（教員志望学生に対する支援に関して）。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
該当なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	数理生物学および幾何学	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題	該当なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	該当なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発表・展示等の内容等	公表
------------	----

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	ホームページ委員会委員	情報の収集・拡散に努めた。生物科学科ブログを本格的にスタートさせ、継続的に運営した。	公表
2	生物科学科2年次担任	随時、学習指導や履修相談などを行った。	公表
3	ダンス愛好会部長	学生の活躍により、ダンス愛好会は2021（令和3）年度石巻専修大学学生表彰の敢闘団体賞を受賞した。	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
理工学部	情報電子学科	助教	劉 忠達	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報活用法Ⅰ，コンピュータ概論Ⅰ，情報ネットワーク，卒業研究，情報電子工学演習，情報電子工学実験Ⅲ・Ⅳ，情報社会論，フレッシュマンセミナー，物理学実験			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	暗号に応用する疑似乱数の発生に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 12 月 研究論文 あり Chaotic and Random Neural Network Cipher for In-Vehicle Network Security 共著 IEICE Communications Express 国内 IEICE Vol.10, No.12, pp1026-1031 6 Zhongda Liu, Takeshi Murakami, Satoshi Kawamura, Hitoaki Yoshida	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 9 月 1 日 Transient Trajectories on Chaotic and Random Neural Network (CRNN) The 40th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2021) Japan Society for Simulation Technology (JSST) 国際学会 口頭（一般） 共同 2021/09/01～2021/09/03 Hitoaki YOSHIDA, Takeshi MURAKAMI, Zhongda LIU, Satoshi KAWAMURA	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

学会発表			公表
2	発表年月日	2021 年 8 月 25 日	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発表テーマ	深層学習によるゴミ分別支援システムの構築	
会議名	FIT2021 第20回情報科学技術フォーラム	
主催者	電子情報通信学会，情報処理学会	
学会区分	全国学会	
発表形式	口頭（一般）	
単独共同区分	単独	
開催期間	2021/08/25～2021/08/27	
発表者・共同発表者	劉 忠達	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2 年次クラス担任		公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	浅沼 大樹	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報活用法Ⅱ 非営利組織経営論 基礎数学 ロジカルシンキング演習 ビジネスと情報 ゼミ ナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ			公表
(2) 大学院担当科目	情報経済学特論 経営情報システム論 経営統計学特殊研究			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	地域経済循環システム再構築に向けた理論と実践	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和3年12月19日～令和4年3月10日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	Reborn-Art Festival2021-2022[夏会期]経済効果測定	公表
	役割	Reborn-Art Festival 実施に伴う経済波及効果の分析	公表
	主催者・発行元、場所	Reborn-Art Festival 実行委員会	公表
	対象	同上	公表
	概要	実行委員会からの依頼により、Reborn-Art Festival の来場客の消費・宿泊や事業実施のための事業費によって発生した経済活動が宮城県内に波及全体の効果について分析、報告書を作成し提出した。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	開放センター委員		公表
2	就職指導委員		公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	李 東勲	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	マーケティング戦略論、マーケティング入門、流通論、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ、 特殊講義Ⅳ（宮城県沿岸ブロック同友会大学）		公表
(2) 大学院担当科目	マーケティング論特論、経営学演習、マーケティング論特殊研究		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		〃	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		〃	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		〃	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
		特記事項なし		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	日本における水産物および海苔流通に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 8 月 論文 無 宮城県総合研究特集号（1） 単著 専修大学人文科学研究所月報 専修大学人文科学研究所 第 313 号 11 ページ 李 東勲	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 10 月 報告書 無 多発する自然災害を学術的に問う 単著 専修総合科学研究 専修大学緑鳳学会 第 29 号 5 ページ 李 東勲	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	2021 年 6 月 8 日～10 日	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発表テーマ	まちづくりにおけるマーケティングの考え方	公表
	会議名	東北のいいもの、もっと広げよう！～東北地域優良産品の国内外販路拡大セミナー～	公表
	主催者	山形放送株式会社	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年11月～2022年3月	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	WAKU WAKU Farmー令和の果樹の花里づくり構想プロジェクト	公表
	役割	委員長	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市復興政策部復興都市計画課	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	対象	地元住民および企業	公表
	概要	東松島市野蒜地区における大規模な未活用用地について東松島市の基幹産業である農業を中心とした土地活用を地元の企業や住民を巻き込んだ活用方法を検討するとともに、当市の計画策定を提案する。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2019(令和元)年～継続中	図書館委員会委員	公表
2	2021(令和3)年～継続中	開放センター委員会委員	公表
3	2021(令和3)年～継続中	就職指導委員会委員	公表
4	2021(令和3)年～継続中	外国人留学生担任（経営学部1年次）	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	大坂 良宏	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	財務管理論 企業論 フレッシュマンセミナー 外国書購読 特殊講義 ゼミナール1			公表
(2) 大学院担当科目	企業論特論 企業論特殊研究 財務管理論特論 財務管理論特殊研究			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2022年3月	『テキスト財務管理論』（共著）中央経済社	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	財務制度の改革と資本政策のあり方	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	2022 年 3 月 制度の視点による経営財務の基礎理論 経営学研究 石巻専修大学経営学会 第 33 巻 pp. 1-15 15 ページ 単著	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	2021 年 10 月 23 日（早稲田大学）	公表
	授与機関名	日本経済会計学会	公表
	受賞学術賞名	日本経済会計学会功績賞	公表
	受賞区分		公表
	概要	学会運営における顕著な功績	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021 年 4 月～2022 年 3 月	公表
	活動形態	石巻市コンプライアンス委員会	公表
	タイトル、種別		公表
	役割	委員長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2021 年 4 月～2022 年 3 月	公表
	活動形態	中小企業ベンチャービジネスコンソーシアム	公表
	タイトル、種別		公表
	役割	副会長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	石巻専修大学共創研究センター	副センター長	公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	岡野 知子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	会計学入門 税務会計論、税法、ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ			公表
(2) 大学院担当科目	租税法特論 租税法特殊研究 会計学演習			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	地方創生時代における家族構成の地域性と租税のあり方	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	「東日本大震災復興から10年の現状と課題～石巻市における自治体と中小企業のヒヤリング調査に基づいて～」	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 11 月 27 日 「東日本大震災復興から 10 年の現状と課題～石巻市における自治体と中小企業のヒヤリング調査に基づいて～」 第 18 回 JAGA 東日本部会 JAGA 東日本部会参加学会員 共同 岡野知子・田村真介	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年 6 月から 2021 年 10 月 27 日まで	公表
	活動形態	宮城県土木部指定管理者選定委員会	公表
	タイトル、種別	宮城県土木部指定管理者選定委員会	公表
	役割	副委員長	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要	宮城県所管の公園等指定管理者選定の財務分析等	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	入学試験委員会委員		公表
2	教員資格審査委員会		公表
3	大学院資格審査委員会委員		公表
4	石巻専修大学進学サポート奨学生選考委員会委員		公表
5			

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	工藤 周平	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	経営学入門、経営戦略論、経営戦略論Ⅰ、企業組織とマネジメント、フレッシュマンセミナー、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ			公表
(2) 大学院担当科目	経営学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 実践的課題研究プログラムの実施	2021(令和3) 年4月1日	情報マネジメント学科の初年次の演習科目であるフレッシュマンセミナーで実践的課題研究プログラムを実施した。令和3年度は「石巻専修大学へのアクセスの利便性向上」というテーマで、データの活用に重点をおきながら地域課題の解決方法を考えさせる教育を行った。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 初年次演習科目にルーブリック評価を導入	2021(令和3) 年4月1日	情報マネジメント学科の初年次の演習科目であるフレッシュマンセミナーにルーブリックを導入し、学生の学修成果の可視化を試みた	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	企業の情報通信技術の戦略的活用方法の検討	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	小学校プログラミング教育におけるレゴマインドストーム活用方法の検討	公表
	配分機関	令和3年度 IK 地域研究助成 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022（令和4）年3月 なし プログラミング教育を支援する人材育成教材の開発 石巻専修大学経営学研究 石巻専修大学経営学会 第33巻 11ページ 工藤周平	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021（令和3）年9月2日 経営方針書の有無による企業の比較分析：宮城県中小企業の事例 日本経営学会第95回大会 同志社大学 共同 2021（令和3）年9月1日～9月4日 工藤周平・益満環・杉田博	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1	期間	2021（令和3）年10月28日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	ロボットプログラミング教室	公表
	役割	教室の講師、進行、学生のとりまとめ	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市立大塩小学校	公表
	対象	小学校4年生	公表
	概要	石巻専修大学の高大産連携プロジェクトの一環で、東松島市立大塩小学校において小学4年生21名を対象にロボットプログラミング教室を開催した。レゴマインドストームEV3を用い、小学生にプログラミングによってロボットを動かすことを体験してもらった	公表

活動 2	期間	2021（令和3）年10月14日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	プログラミング教育を支援するトレーナー育成教材の開発（令和2年度IK地域研究発表会）	公表
	役割	発表者	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学・石巻市、石巻市役所	公表
	対象		公表
	概要	令和2年度IK地域研究の成果を発表した。地域でプログラミング教育を支援することができるトレーナー（補助者）をどのように育成するかに焦点を当て、育成するための教材の提案を行った。石巻専修大学経営学部の学生を対象にこの教材を用いて行った研修方法について発表を行った	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	情報マネジメント学科主任	1 年次の学生の面談、欠席が目立つ学生や成績不良者の面談、入学前教育の実施と充実化のための検討、新学科を説明するための学科 Web ページ（公式）の内容作成、オープンキャンパスにおける学科説明、学科会議の開催と進行、情報マネジメント学科の演習科目へのルーブリック導入の検討	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	佐々木 万亀夫	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	ビジネスと情報、情報活用法Ⅰ、基礎数学演習、フレッシュマンセミナー、情報システム演習、情報システム演習Ⅱ（旧カリ）、情報システム管理論、ゼミナールⅠ、テーマ演習Ⅰ・Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	経営情報論特論、情報資源管理論特論、情報資源管理論特殊研究、経営情報学演習（修士課程および博士後期課程）、外国語専門文献研究			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 特記事項なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	情報資源管理、NPO	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2017(平成29)年度～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	令和3年度学校評議員会	公表
	役割	助言・指導	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県石巻商業高等学校	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	2021年7月15日（第1回）及び2022年2月25日（第2回）の学校評議員会に参加し、提言・指導を行った。	公表

活動 2			
	期間	2017(平成29)年度～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	令和3石巻市国民健康保険事業の運営に関する協議会	公表
	役割	助言・指導	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市国民健康保険運営協議会（石巻市健康部保険年金課）	公表
	対象	行政機関	公表
	概要	2021年9月29日（第1回）及び2022年2月17日（第2回）の書面による会議に参加した。	公表

活動 3			
	期間	2019(令和元)年5月30日～継続中	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	令和3年度旧北上川堤防利活用協議会	公表
	役割	司会（座長）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市旧北上川堤防利活用協議会（石巻市建設部河川港湾課）、石巻市防災センター	公表
	対象	行政機関	公表
	概要	2021年10月8日（第1回）及び2022年3月11日（第2回・書面）の会議に参加した。	公表

活動 4			
	期間	2017(平成29)年度～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	いしのまきNPOセンター理事会	公表
	役割	理事	公表
	主催者・発行元、場所	特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター	公表
	対象	市民団体	公表
	概要	2022年3月23日の会議（Zoom）に参加した。	公表

活動 5			
	期間	2017(平成29)年9月25日～継続中	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	3.11 みらいサポート理事会	公表
	役割	コメンテーター（顧問）	公表
	主催者・発行元、場所	公益社団法人3.11 みらいサポート	公表
	対象	市民団体	公表
	概要	2021年8月26日、9月28日、2022年3月28日の会議（Zoom）に参加した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	大学院経営学研究科長	大学院研究科長として経営学研究科の運営を行った。	公表
2	大学院委員会委員	大学院学則その他関係諸規定に関する事項、両研究科に共通の課題などについて審議を行った。	公表
3	石巻専修大学学部長会・大学院委員会合同委員会委員	全学的な教育マネジメントに関する事項、内部質保証の向上に関する事項など、全学的な視点の事項について審議を行った。	公表
4	日本学生支援機構学資金返還免除者学内選考委員会委員	支援機構に対して学資金の返還免除を受ける候補者として推薦すべき者の選考に関する事項の調査審議を行った。	公表
5	キャンパス・ハラスメント防止委員会委員（副委員長）	キャンパス・ハラスメントの防止に係る情報収集、研修及び啓発活動に関する業務などを行った。	公表
6	相談副室長	学生相談室、キャンパス・ハラスメントに関する相談室の副室長としての業務を行った。	公表
7	石巻専修大学障がい学生支援委員会委員	本学の関係諸機関及び関係教職員と連携し、障がいのある学生に対する組織的な支援体制を整備した。	公表
8	教員資格審査委員会委員	専任教員、非常勤教員の採用などに関わる審議を行った。	公表
9	大学院資格審査委員会議長	大学院担当教員の資格認定を行った。	公表
10	入学試験委員会委員長	次の事項を審議した。(1)入学試験制度及び入学試験方法に関すること、(2)入学試験の実施計画及び準備に関すること、(3)入学試験問題作成の統括に関すること、(4)入学試験受験者の合否判定案に関すること、(5)入学試験情報及び大学紹介情報の提供に関すること、(6)教員が携わる全学的な学生募集のための企画に関すること、(7)入学試験及び入学後に係る調査研究に関すること、(8)その他入学試験に関する必要なこと。	公表
11	大学院入学試験委員会委員	令和5年度大学院入学試験実施要領について検討した。	公表
12	特待生入学試験評価委員会委員長	特待生の入学試験評価を行った。	公表
13	英語外部検定試験評価委員会委員長	外部検定試験の導入に関しては継続審議中である。尚、各検定試験に対する評価の指標を既に作成している。	公表
14	石巻専修大学における公的研究費の運営・管理に関わる者 部局責任者	研究活動及び公的研究費の運営及び管理に関わる業務を行った。	公表
15	研究活動等コンプライアンス委員会委員	不正行為等の防止のため、コンプライアンス教育及び研究倫理教育の定期的な実施に関する業務、啓発活動などの業務を行った。	公表
16	石巻専修大学研究推進委員会委員	全学的な研究関連資金の獲得や研究支援に関すること、研究倫理、研究費の適正使用に関すること、などの事項を審議した。	公表
17	学校法人専修大学個人情報保護委員会個人情報部門責任者	個人情報の収集に関する事項、個人情報の利用及び提供に関する事項、などを審議する。但し、今年度に関しては、会議は開かれなかった。	公表
18	石巻専修大学理工学部改組等にかかわる設置検討委員会委員（設置準備委員会委員）	理工学部学科の改組に向けた準備等を行った。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	庄子 真岐	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	地理学、都市論、地域経営論、観光学、地域観光論、アートマネジメント、フレッシュマンセミナー、ゼミナール I・II・III、人間文化演習I・II		公表
(2) 大学院担当科目	地域経営論特論、経営学演習		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 観光地域研究 地域交流論	大学等の名称 宮城学院女子大学 宮城大学	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	まちづくり型観光のあり方に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 著書 なし 第5章 観光の震災後10年 —交流を生み出す新しい観光のちから— 共著（第5 節担当） 東日本大震災復興研究Ⅵ 東日本大震災からの産業再生と地域経済・社会の展望 10 年の「震災復興」の歩みは、被災地域に何を残したのか 南北社 pp. 80-101 宮原育子・庄子真岐・稲葉雅子・柳津英敬・中嶋紀世生	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022 年 3 月 19 日 観光の震災 10 年 -交流を生み出す新しい観光の力- 2021 年度地域産業復興調査研究シンポジウム 東日本大震災からの産業再生と地域経済・社会の展望 東北大学大学院経済学研究科・震災復興研究センター シンポジウム 口頭 単独 庄子真岐	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 11 日 震災後の観光「震災からの学び」の継続に関する一考察 経済地理学会北東支部 12 月例会 経済地理学会北東支部 学会 口頭 単独 庄子真岐	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 25 日 震災後の地域における新しい観光の実態と継続性に関する一考察 日本観光研究学会東北支部大会 2021 日本観光研究学会東北支部 学会 口頭 単独 庄子真岐	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021 年 7 月 1 日	公表
	発表テーマ	「宮城県・石巻地域の観光資源の掘り起こし方について」	公表
	会議名	2021 年度みやぎ県民大学石巻専修大学開放講座	公表
	主催者	宮城県教育委員会	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

講師・講演 2			
	発表年月日	2021 年 11 月 17 日	公表
	発表テーマ	パネルディスカッション「くじらを活かした地域振興」	公表
	会議名	全国 鯨フォーラム 2021	公表
	主催者	石巻市、石巻くじら振興協議会	公表
	会議区分、講演区分	パネリスト	公表

受賞学術賞			
-------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	みやぎ観光振興会議石巻圏域会議委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県東部地方振興事務所	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2021（令和3）年3月～	公表
	活動形態		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	タイトル、種別	仙台市勾当台公園再整備検討懇話会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 3			
	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	全国都市緑化仙台フェア基本構想懇談会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 4			
	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	仙台市指定管理者選定委員会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 5			
	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	仙台市公共事業再評価監視委員会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市	公表
	対象		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要		公表
--	----	--	----

活動 6			
	期間	2018（平成30）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	宮城県行政評価委員会部会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 7			
	期間	2016（平成28）年2月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	宮城県農村振興施策検討委員会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 8			
	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	県立高等学校将来構想審議会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
----	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

9	期間	2020（令和2）年4月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	ユースアクション東北選定委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	公益財団法人 東日本大震災復興支援財団	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	IR推進委員会 委員長		公表
2	経営学部教務委員会 委員長		公表
3	全学教務委員会 委員		公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	杉田 博	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	経営学入門、経営管理論、経営組織論、フレッシュマンセミナー、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ、特殊講義Ⅷ（データコーチング演習）		公表
(2) 大学院担当科目	経営組織論特論、労務管理論特論		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2022年2月27日	高大産プロジェクト報告会「こめぼこ商品化プロジェクト」（オンデマンド）	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	2021年8月31日 2022年3月7日	他大学との合同ゼミ研究発表会（青森公立大学、千葉商科大学、大阪商業大学、北九州市立大学） 他大学との合同ゼミ研究発表会（順天堂大学、日本女子体育大学、朝日大学）	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	解釈学的経営思想研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年10月9日 フォレットの解釈学的経営思想 - ホワイトヘッド「有機体の哲学」との関連 - 日本ホワイトヘッドプロセス学会 村田晴夫 シンポジウム「ホワイトヘッド文明論と経営思想の形成」 オンライン発表 単独	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022年2月19日 経営の風景 - 誰がどこから見るのか？ - 現代経営哲学研究会 小笠原英司 オンライン発表 単独	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2017 年（平成 29）年 5 月～継続中	公表
	活動形態	経営学史学会	公表
	タイトル、種別		公表
	役割	理事・東北部会長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 2			
	期間	2018 年（平成 30）年 9 月～2021 年（令和 3）9 月	公表
	活動形態	経営哲学学会	公表
	タイトル、種別		公表
	役割	理事・東北部会長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	経営学部長		公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	関根 慎吾	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	会計学入門 簿記基礎 ビジネスと会計 会計学 財務諸表論 コンピュータ会計 商業科教育法 特殊講義Ⅵ（コンピュータ会計応用） 特殊講義Ⅶ（教養としての会計教育論） 【一部担当】国際体験研修 【一部担当】ロジカルシンキング演習			公表
(2) 大学院担当科目	簿記論特論 会計学特論 会計学演習（修士） 簿記原理特殊研究 会計学特殊研究 会計学演習（博士後期）			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2021/4/12- 2022/1/26	・授業用動画を予習教材として公開し、対面授業では演習を重点的に行うことで、理解度を高めた。 ・受講生の主体的な学びを促す授業として、マインドマップ、リードフォローアクション、シントピックリーディング、を活用した、グループワークを実施。最終課題レポートのテーマ設定とコンテンツ作りに役立てた。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021/4/12- 2022/1/26	・講義系の授業では、予習用に動画（パワーポイントと音声）を作成した。 ・コンピュータ会計では、弥生会計学習用教材を用いて、在庫管理ソフトをエクセルで作成した。	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし。	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		・商業科教育法では、探究学習の実践例を受講生とともに見学し、模擬授業で取り入れるべき内容について検討した。 ・商業科教育法では、ルーブリックを用いた評価方法について学習するとともに、模擬授業でその実践を検討した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	教養としての会計学の再検討	公表
(2)	具体的な研究目標		非公表
(3)	達成度		非公表
(4)	達成度の理由・所見		非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021年9月1日 研究論文（学術雑誌） 無 会計測定尺度としての貨幣と倫理 単著 會計 国内 森山書店 第200巻第3号28頁 13 関根慎吾	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月10日 研究ノート（学術雑誌） 無 貨幣的評価（測定）の公準の再検討 分担執筆 石巻専修大学経営学研究 国内 石巻専修大学経営学会 第33巻39頁 8 関根慎吾 遠藤おり恵	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月20日 研究論文（学術雑誌） 無 「人新世」の経済と会計のパラダイム—経済活動の前提としての貨幣の機能と限界— 単著 石巻専修大学 研究紀要 国内 石巻専修大学 第33巻23頁 7 関根慎吾	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		
個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない			

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日	公表
	活動形態	嘱託	公表
	タイトル、種別	石巻市公務災害補償等認定委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日	公表
	活動形態	嘱託	公表
	タイトル、種別	石巻市総合計画審議会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	日野 博明	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報活用法Ⅰ、プログラミング基礎、プログラミング論、アルゴリズム論、データベース論、フレッシュマンセミナー、情報科教育法			公表
(2) 大学院担当科目	シミュレーション論特論、経営統計学特論、シミュレーション特殊研究			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021年 9月	アルゴリズム論のプリントを作成	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	多読	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
		個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表		公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	
		個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人を対象とする倫理審査委員会委員長	申請のあった審査については迅速に行った。	公表
2	情報教育センター委員会委員	IM 教室の無線 LAN がつながらない問題について、業者と密に連絡を行った。	公表
3	入試委員会委員		公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	丸岡 泰	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	フレッシュマンセミナー、いしのまき学、経済学入門、国際経済論、産業観光論、ゼミナールⅠ、テーマ演習Ⅰ、テーマ演習Ⅱ		公表
(2) 大学院担当科目	国際比較経営論特論、開発経済論特論、経営学演習、国際比較経営論特殊研究		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 「産業観光論」	11月25日、 12月2日、9 日、16日	アクティブラーニングの一環として、100人余りの学生のプレゼンテーションと評価を4回の授業で実施。	公表
	「ゼミナールⅠ」「テーマ演習Ⅰ」「テーマ演習Ⅱ」	12月26日	アクティブラーニングの一環として、日本観光研究学会東北支部大会2021で学生発表5件を実施。	公表
	「フレッシュマンセミナー」でのルーブリック試 行	12月	評価方法の一つとしてルーブリックを試行した。学生に自己診断してもらう方式をとった。	公表
	入学予定者向け入学前教育	令和4年3月 22日 13:30 ～14:30	オンライン入学前ガイダンス 入学前教育教材答え合わせ・李ゼミ活動の動画紹介・庄子ゼミ活動の教員 と学生による紹介・質疑応答	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 石巻専修大学入学前教育教材作成	12月	専修大学・石巻専修大学、石巻、一般教養、英語、計算などについて100 問（A4×8ページ）	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	11月10日4 限、1月19日 4限	留学生向け正課外授業 後期週1度（月）、助手を講師に依頼し、留学生向け日本語教室制度発足 後期、学部生に依頼し留学生向け日本語練習帳をTeamsに発足（11科目）	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	観光・交流を通じた経済振興・開発	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和3年3月 学会誌記事 なし 侍事業家による水力発電発祥の地、三居沢（仙台市） 単独 エネルギー安全保障 オンライン学術雑誌 北東アジアエネルギー安全保障センター（CESNA） 第3号 pp. 47-48 丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和4年1月 Newsletter なし 2002年 FIFA ワールドカップ後の宮城スタジアムの課題と有効利用 共同 東北紀行 オンライン学術雑誌 日本観光研究学会東北支部 第43号 p. 1 佐藤僚祐・丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和4年1月 Newsletter なし 令和2年の「GoTo トラベル」政策の評価 共同 東北紀行 オンライン学術雑誌 日本観光研究学会東北支部 第43号 p.1 阿部虎士・村井麻人・佐藤椋太・椎恵悟・丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
4	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和4年1月 Newsletter なし 非営利組織による移動支援継続の課題-石巻市におけるNとRの活動から 共同 東北紀行 オンライン学術雑誌 日本観光研究学会東北支部 第43号 p.3 丸岡正悟・横村堯明・関根和真・丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
-------	--	--	----

2021（令和3）年度 教員活動報告書

5	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和4年1月 Newsletter なし 東京 2020「復興五輪」の実際-福島からの視点 共同 東北紀行 オンライン学術雑誌 日本観光研究学会東北支部 第43号 p.3 安孫子尚生・石倉春輝・寺澤祥吾・本間悠太・丸岡泰	
---	---	---	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
6	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 令和4年1月 Newsletter なし 東京 2020 五輪のレガシー-新国立競技場を中心に 共同 東北紀行 オンライン学術雑誌 日本観光研究学会東北支部 第43号 p.3 三浦勇人・丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
------	--	--	----

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和3年12月26日 2002年FIFAワールドカップ後の宮城スタジアムの課題と有効利用 日本観光研究学会東北支部大会2021 日本観光研究学会東北支部 研究会 オンライン 共同 13分 佐藤僚祐、丸岡泰	
---	---	--	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和3年12月26日 令和2年の「GoTo トラベル」政策の評価 日本観光研究学会東北支部大会2021 日本観光研究学会東北支部 研究会 オンライン 共同 13分 阿部虎士、村井麻人、佐藤棕太、椎恵悟、丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式	令和3年12月26日 非営利組織による移動支援継続の課題ー石巻市におけるNとRの活動からー 日本観光研究学会東北支部大会2021 日本観光研究学会東北支部 研究会 オンライン	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	共同 13分 丸岡正悟、横村堯明、関根和真、丸岡泰	
--	-----------------------------	---------------------------------	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ 口しない

学会発表			公表
4	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和3年12月26日 東京2020「復興五輪」の実際—福島からの視点— 日本観光研究学会東北支部大会2021 日本観光研究学会東北支部 研究会 オンライン 共同 13分 安孫子尚生、石倉春輝、寺澤祥吾、本間悠太、丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ 口しない

学会発表			公表
5	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和3年12月26日 東京2020五輪のレガシー—新国立競技場を中心に— 日本観光研究学会東北支部大会2021 日本観光研究学会東北支部 研究会 オンライン 共同 三浦勇人、丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ 口しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
6	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和4年3月11日 防災から観光へ 国際協力の展望 モンゴルと日本の50年 国際政治と防災協力 立命館大学国際地域研究所重点プロジェクト、立命館大学地域情報研究所重点プロジェクト 研究会（オンラインウェビナー） パネラー 単独 13分 丸岡泰	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

2021（令和3）年度 教員活動報告書

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和3年3月28日	公表
	活動形態	オープンキャンパス	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

活動			
2	期間	令和3年5月26日	公表
	活動形態	出前授業	公表
	タイトル、種別	世界の目標と観光—エコの旅から探索の旅へ—	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校「甲斐ある人と言われたいむ」	公表
	対象	好文館高等学校生	公表
	概要	SDGsへの疑問の紹介	公表

活動			
3	期間	令和3年6月27日	公表
	活動形態	オープンキャンパス	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	令和3年7月25日	公表
	活動形態	オープンキャンパス	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

活動 5			
	期間	令和3年7月31日	公表
	活動形態	いくゆう会	公表
	タイトル、種別		公表
	役割	保証人との面談	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学育友会	公表
	対象	在学生保証人	公表
	概要	在学生の勉学状況・新型コロナワクチン接種についての方針について情報提供	公表

活動 6			
	期間	令和3年8月2日	公表
	活動形態	高大連携（東松島高校）	公表
	タイトル、種別	謎を追う旅 日本航空123便の事件とその後	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	東松島高等学校生	公表
	概要	1985年8月12日の日航機123便墜落をめぐる謎の紹介	公表

活動 7			
	期間	令和3年8月21日	公表
	活動形態	オープンキャンパス	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

活動 8			
	期間	令和3年9月5日	公表
	活動形態	オープンキャンパス	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

活動 9			
	期間	令和3年10月27日	公表
	活動形態	高大連携	公表
	タイトル、種別	甲斐ある人と言われたいむ	公表
	役割	コメンテーター	公表
	主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校	公表
	対象	高校生・先生	公表
	概要	生徒研究発表へのコメント	公表

活動 10			
	期間	令和3年10～11月	公表
	活動形態	留学生向け日本語教材作成	公表
	タイトル、種別	留学生教育支援	公表
	役割	教材作成	公表
	主催者・発行元、場所	丸岡のポケットマネーでアルバイト学生に依頼してTeamsに「日本語単語帳」を作成・公開	公表
	対象	留学生	公表
	概要	留学生が出席している科目で使用されている日本語重要語を単語帳化	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 11			
	期間	令和3年11～12月	公表
	活動形態	留学生向け日本語教室	公表
	タイトル、種別	留学生教育支援	公表
	役割	経営学科主任として留学生向け日本語教室の設置	公表
	主催者・発行元、場所	経営学科主任主催・講師助手2名・4301教室	公表
	対象	留学生	公表
	概要	留学生の日本語指導	公表

活動 12			
	期間	令和3年11月10日4限、令和4年1月19日4限	公表
	活動形態	留学生向け経済学入門補習	公表
	タイトル、種別	留学生教育支援	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	丸岡のボランティア・4301教室	公表
	対象	留学生	公表
	概要	留学生の経済学入門補習指導	公表

活動 13			
	期間	令和3年11月10日4限、令和4年1月19日4限	公表
	活動形態	留学生向け経済学入門補習	公表
	タイトル、種別	留学生教育支援	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	丸岡のボランティア・4301教室	公表
	対象	留学生	公表
	概要	留学生の経済学入門補習指導	公表

活動 14			
	期間	令和4年2月9日12:30～14:40	公表
	活動形態	高大連携	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	タイトル、種別	甲斐ある人と言われたいむ	公表
	役割	コメンテーター	公表
	主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校	公表
	対象	高校2年生	公表
	概要	高校生の研究発表へのコメント	公表

活動 15			
	期間	令和4年3月23日8:50～12:30	公表
	活動形態	高大連携	公表
	タイトル、種別	甲斐ある人と言われたいむ	公表
	役割	コメンテーター	公表
	主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校	公表
	対象	高校2年生	公表
	概要	高校生の研究発表への講評	公表

活動 16			
	期間	令和4年3月27日13:10～13:50	公表
	活動形態	オープンキャンパス学科紹介	公表
	タイトル、種別	経営学部経営学科での学び	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校生・保護者	公表
	概要	石巻専修大学経営学部経営学科のDPやゼミ活動の紹介	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	合同委員会委員		公表
2	経営学科主任		公表
3	学科主任協議会		公表
4	FD 委員長		公表
5	全学教務委員会委員		公表
6	大学院委員		公表
7	経営学部教員資格審査委員		公表
8	紀要編集委員会委員		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見各 所見とも 3～4 行程度で簡単に記述してください

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	三森 敏正	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	法と社会、法と人権、企業組織と法、ビジネスと法、株式と法、情報と法、ゼミナールⅡ、ゼミナールⅢ		公表
(2) 大学院担当科目	会社法特論、会社法特研		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 ビジネス法規・暮らしの中の憲法	大学等の名称 仙台白百合女子大学、聖和学園短期大学	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2010年4月 （現在に至る）	独自に開発したRシートの活用・分析に基づき、学生の満足感をより高めるため、板書等の方法を改善した	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	株式会社の企業統治に関する法的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 石巻専修大学経営学会・2022年3月 紀要論文 なし アメリカにおける経営判断原則の再検討—日本法への適用の前提として— 単著 石巻専修大学経営学研究 論文 石巻専修大学経営学会 33巻17頁 9頁 なし	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国	なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年4月1日～2023年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	石巻市情報公開・個人情報保護審査会	公表
	役割	会長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市役所	公表
	対象		公表
	概要	石巻市個人情報・情報公開条例に基づく情報公開・個人情報の市の対応への不服申立等への審査および答申等。	公表
活動 2			
	期間	2021年4月1日～2023年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	石巻地区広域行政事務組合情報公開・個人情報保護審査会	公表
	役割	会長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻地区広域行政事務組合	公表
	対象		公表
	概要	石巻地区広域行政事務組合個人情報・情報公開条例に基づく情報公開・個人情報の市の対応への不服申立等への審査および答申等。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 3			
	期間	2021年4月1日～2023年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	石巻地区広域水道事業団情報公開・個人情報保護審査会	公表
	役割	会長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻地区広域水道事業団	公表
	対象		公表
	概要	石巻地区広域水道事業団個人情報・情報公開条例に基づく情報公開・個人情報の市の対応への不服申立等への審査および答申等	公表

活動 4			
	期間	2020年4月1日～2022年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	石巻市行政不服審査会	公表
	役割	副会長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要	行政不服審査法に基づき行政庁の違法又は不当な処分その他公権力の行使に対する不服申立裁決を行う。	公表

活動 5			
	期間	2020年4月1日～2022年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	石巻市建築紛争調整委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要	石巻市長から中高層建築物等の建築にかかる紛争についての調整を行う。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動			
6	期間	2020年4月1日～2022年3月31日	公表
	活動形態	会議体	公表
	タイトル、種別	女川町情報公開・個人情報保護審査会	公表
	役割	副会長	公表
	主催者・発行元、場所	女川町	公表
	対象		公表
	概要	女川町情報公開・個人情報保護条例委に基づき情報公開・個人情報の町の対応への不服申立等への審査および答申等	公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学校法人専修大学個人情報保護委員会委員	学校法人専修大学個人情報保護規程に基づき、法人内における個人情報に関する問題について討議させた	公表
2	個人情報保護会議議長	学校法人専修大学個人情報保護委員会の決定等を石巻専修大学内に周知させた。	公表
3	学校法人情報セキュリティ委員会委員	学校法人情報セキュリティ規程に基づき活動した。	公表
4	自己点検・評価運営委員会委員		公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	教授	湊 信吾	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	オペレーティングシステム論、マルチメディア通信論、情報活用法Ⅱ、子どもとマルチメディア、情報システム設計論、通信ネットワーク論、ゼミナールⅠ、テーマ演習Ⅰ、テーマ演習Ⅱ、ロジカルシンキング演習 (教職に関わるもの) 情報科教育法			公表
(2) 大学院担当科目	情報ネットワーク論特論、情報システム構成論特論、情報ネットワーク論特殊研究、情報システム構成論特殊研究、経営情報学演習			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 人文情報処理	大学等の名称 東北大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	インターネット、人工知能、ブロックチェーンにおけるプログラミング	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月 紀要 なし 情報処理教育のためのポータブルな開発環境 単著 石巻専修大学 研究紀要 研究ノート 石巻専修大学 33号・123-128頁 6	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 □ 該当 ・ □しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	全学教務委員会委員長	基本教育科目を主として学部間の教務事項の調整を行う。	公表
2	障がい学生支援委員会委員長	障がいのある学生に対し合理的配慮を行うための施策、情報の共有を行う。	公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	教授	茂木 克昭	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	金融論、国際金融論、フレッシュマンセミナー、ゼミⅡ・Ⅲ			公表
(2) 大学院担当科目	金融論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	金融・国際金融の研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021 年秋	公表
	活動形態	石巻市設立の委員会にて市の窓口業務を行う民間事業者を選定	公表
	タイトル、種別	石巻市窓口業務民間委託選定委員会	公表
	役割	委員長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象	窓口業務の民間委託	公表
	概要	窓口業務を民間事業に委託するにあたっての民間事業者の選定	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	FD 委員会委員		公表
2	図書館運営委員会委員		公表
3	「経営学研究」編集委員		公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	准教授	関口 駿輔	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	経済と社会、経済学入門、経済理論、経済学Ⅰ、経済学Ⅱ、基礎統計学、応用統計学、データ分析、経済データ分析、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ、ロジカルシンキング演習、情報マネジメントセミナー、マーケティング入門			公表
(2) 大学院担当科目	企業経済学特論、経営学演習			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	2021 年 12 月	公共選択学会学生の集い（ゼミナールⅠ・Ⅱ）引率・指導	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	消滅可能性エリアの推定 地域別たばこ価格弾力性推定	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	確率的フロンティアモデルによる都市構造の違いがもたらす地方行政サービスの生産性へのインパクト推定：エビデンスに基づいた立地適正化計画に向けて	公表
	配分機関	公益財団法人日本生産性本部 □公表できない	
2	研究課題	地域ごとの所得水準の差に着目したたばこ消費の地域別価格弾力性推定と最適課税	公表
	配分機関	公益財団法人たばこ総合研究センター □公表できない	
3	研究課題	都市内エリア単位での財政収支の推定	公表
	配分機関	公益信託山田学術研究奨励基金 □公表できない	
4	研究課題	地理情報と行財政データのマージによる持続可能な都市構造の推定	公表
	配分機関	公益財団法人栢森情報科学振興財団 □公表できない	
5	研究課題	都市構造の違いがもたらす基礎自治体財政収支への影響	公表
	配分機関	科学研究費補助金（若手研究 □公表できない）	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2022/03/27 機関テクニカルレポート、技術報告書、プレプリント等 無し An Estimation of Tax Revenue Elasticity of Municipal Tobacco Taxes by Region with Average Adjustment Lags in Japan. 共著 SSRN Electric Journal 国外 ELSEVIER 10 Toshihiro Watanabe	公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 5 日 たばこ需要の地域別価格弾力性推定—たばこ小売定価販売制度の見直しに向けて— 公共選択学会第 25 回大会 公共選択学会 全国学会 ポスター（オンライン） 共同 2021 年 12 月 5 日～2021 年 12 月 5 日 関口駿輔・渡邊壽大	公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022年3月20日 たばこ需要の地方別価格弾力性推定 日本社会関係学会 2022 大会 日本社会関係学会 全国学会 口頭（オンライン） 共同 2022年3月19日～2022年3月20日 関口駿輔・渡邊壽大	公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表 公表

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議区分、講演区分		公表
--	-----------	--	----

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年7月5日～	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市介護保険運営審議会	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 2			
	期間	2021 年 7 月 5 日～	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市地域密着型サービス運営委員会	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 3			
	期間	2015 年～	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市都市計画審議会	公表
	役割	会長（2021 年～）	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	ホームページ委員会委員長	大学ホームページについて	公表
2	共創研究センター委員	共創研究センターでの審議	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	准教授	田村 真介	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	管理会計論、原価計算論、会計学入門、簿記Ⅰ、ゼミナールⅠ、ゼミナールⅡ、ゼミナールⅢ			公表
(2) 大学院担当科目	管理会計論特論、会計学演習			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	中小企業の管理会計に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	該当なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年（令和3年）11月27日（土） 「東日本大震災復興から10年の現状と課題～石巻市における自治体と中小企業のヒヤリング調査に基づいて～」 第18回 JAGA 東日本部会 共同 田村真介、岡野知子（共同発表者）	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年（令和 3 年）8 月～10 月	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市立釜保育所指定管理者選定委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	2021 年（令和 3 年）10 月～11 月	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市河南室内プール指定管理者選定委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	教務委員会委員		公表
2	学生部委員会委員		公表
3	高大接続研究事業担当（石巻商業）		公表
4	オープンキャンパス担当		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	助教	稲葉 健太郎	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	ゼミナールⅠ、フレッシュマンセミナー、人的資源管理論、キャリア設計、キャリア開発、キャリア研究			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	従業員の心理的安全性とワーク・エンゲイジメントに関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	石巻市を中心とした中小企業における心理的安全性に関する研究	公表
	配分機関	IS 奨学研究助成 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021/08/31 研究論文（学術雑誌） 査読あり Relationships between the Psychological Safety, Job Resources, and Work Engagement of Fitness Club Employees 共著 順天堂醫事雑誌 国内 順天堂医学会 68(1) 7 筆頭著者	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022/03/05 日本企業における心理的安全性の役割と展望 経営学史学会東北部会 経営学史学会 地方学会 口頭（一般） 単独 2022/03/05 稲葉健太郎	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/11/23 フィットネスクラブ従業員を対象とした心理的安全性と職業性ストレスに関する研究 第56回人類働態学会全国大会 人類働態学会 全国学会 口頭（一般） 共同 2021/11/23 ○稲葉健太郎 1)、芳地泰幸 2)、岩浅 巧 3)、水野基樹 4) 5) 1) 石巻専修大学経営学部、2) 日本女子体育大学体育学部、3) 早稲田大学人間科学学術院、4) 順天堂大学スポーツ健康科学部、5) 順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	経営学科	助教	佐藤 平国	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	情報活用法Ⅱ、フレッシュマンセミナー、ゼミナールⅠ、ゼミナールⅡ、ゼミナールⅢ、特殊講義Ⅱ、マーケティング基礎、地域観光論			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	テキスト分析による消費者行動の可視化	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	機械学習の識別可能性の探求と消費者行動分析への応用	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学科研費情勢事業 研究活動スタート支援 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	英語 2021 年 11 月 有 Penalizing Neural Network and Autoencoder for the Analysis of Marketing Measurement Scales in Service Marketing Applications AI and Analytics for Smart Cities and Service Systems. ICSS 2021. Lecture Notes in Operations Research. Springer pp. 31-42 12 Sato, Toshikuni	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数	英語 2022 年 3 月 無 A Penalized Neural Network Model for Predicting Unobserved Scores of Construct Indicators and Reproducing Latent Scores of the Theoretical Constructs by Using Text Information SSRN Electronic Journal ELSEVIER pp. 1-10 10	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	著者・共著者	Sato, Toshikuni	
個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない			

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 7 月 10 日 Identification of Latent Dirichlet Allocation for Theoretical Construct Measurements with Marketing Scales 2021 Frontiers in Service Conference Global Institute for Artificial Intelligence & Business Analytics, Temple University Fox School of Business 口頭 単独 2021 年 7 月 9-10 日 Sato, Toshikuni	
個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない			

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 8 月 11 日 Penalizing Neural Network and Autoencoder for the Analysis of Marketing Measurement Scales in Service Marketing Applications 2021 INFORMS Virtual Conference on Service Science INFORMS Service Science 口頭 単独 2021 年 8 月 10-12 日 Sato, Toshikuni	
個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない			

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 10 月 10 日 マーケティング尺度を用いた測定モデルに対する罰則化法ー消費者心理の識別と予測への応用ー 第 63 回消費者行動研究コンファレンス 消費者行動研究学会 口頭 単独 2021 年 10 月 9-10 日 佐藤平国	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

学会発表			公表
4	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 11 月 9 日 ベイズモデルの識別性の再考とマーケティング尺度の応用可能性 ID-POS データのマーケティングの活用研究部会 ID-POS データのマーケティングの活用研究部会 口頭 単独 2021 年 11 月 9 日 佐藤平国	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021 年 10 月 21 日	公表
	発表テーマ	メディアの影響力と消費者行動に関する研究（コロナ禍における買い占め行動の心理的要因の探索とメディア利用状況の理解－質問紙および自由記述回答に基づく分析－）	公表
	会議名	令和2年度 IS 奨学研究員研究発表会	公表
	主催者	石巻専修大学	公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	2021 年 8 月 12 日	公表
	授与機関名	INFORMS Service Science	公表
	受賞学術賞名	Finalist of the Best Service Science Conference Paper Competition	公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	助教	三橋 勇太	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	プログラミング応用、フレッシュマンセミナー、ゼミナールⅠ、ホスピタリティ論			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名：情報処理演習	大学等の名称：尚絅学院大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	観光意思決定過程の構造解明	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021年12月23日 研究論文(大学、研究機関等紀要) なし 個人特性から見た観光の在り方ー性格と観光動機との関係性ー 単著 尚綱学院大学紀要 国内 尚綱学院大学 82号・25～35 10 三橋勇太	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2022年3月26日 新型コロナウイルス感染症流行前後の観光動機の変化 2021年度日本観光学会北海道・東北支部大会 地方大会 口頭(一般) 単独 三橋勇太	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
経営学部	情報マネジメント学科	助教	渡邊 壽大	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎統計学 地域産業論 情報活用法Ⅰ フレッシュマンセミナー ゼミナールⅠⅡⅢ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 社会資本分析	大学等の名称 法政大学理工学部		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2021年10月 ～3月	地域産業論は経営学部の授業であり、必ずしも経済学を理解していない学生が多かったことから、経済学の理論を伝えるため、授業冒頭で身近な事例を授業開始時に紹介したあとで、経済学の観点からの考え方を伝えるように工夫した。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021年4月 ～9月	統計学の授業で各授業でのキーワードを強調するため、穴埋め式のワークシートを準備するとともに、自らが計算し分析できるよう、授業では自作の問題集を毎回配布した。	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	2022年2月	令和3年度石巻専修大学教育活動表彰受賞	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	港湾の全国配置に関する研究 労働者不足下の物流の維持に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	製紙業のサプライチェーンを持続可能なものとするトラック物流のあり方に関する研究	公表
	配分機関	IS 奨学研究助成（石巻信用金庫） ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021年5月31日 その他 なし 地方港のインセンティブ助成の評価と地方の貿易政策のあり方 Daily Cargo 5月31日号 海事プレス pp. 14-15 2	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021年8月 その他 なし 座談会 地方港インセンティブの“直感”と“実態” 『Daily Cargo 別冊特集号 地方港横断 2021』 pp. 3-10 8	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 5 月 22 日 海上・航空輸送が競合する貿易品目の特定と輸送モード選択要因の分析 日本貿易学会会員総会・研究報告会 日本貿易学会 オンライン 単独 2021 年 5 月 22 日	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	2022 年 3 月	公表
	授与機関名	石巻専修大学	公表
	受賞学術賞名	石巻専修大学教育活動表彰	公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年 7 月～2021 年 10 月	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市立地適正化計画策定業務プロポーザル選定委員会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	概要		公表
活動 2			
	期間	2022 年 1 月～	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	明日の仙台塩釜港を考える懇談会	公表
	役割	学識委員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県	公表
	対象		公表
	概要		公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	経営学部教務委員		公表
2	留学生担任	経営学部 2 年次を担当	公表
3	オープンキャンパス世話人		公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	恵原 貴志	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎物理学 A（基礎物理学、物理学Ⅰ）、物質とエネルギー、くらしの安全学、情報活用法Ⅰ、人間環境学、人間文化基礎演習（基礎総合演習Ⅱ）人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ、人間文化入門			公表
(2) 大学院担当科目	固体物理学特論、磁気デバイス工学特論、物質工学特別研修Ⅰ、物質工学特別研修Ⅱ、物質工学特別演習・実験Ⅰ、物質工学特別演習・実験Ⅱ、固体物性工学特論、物質物理工学セミナー、物質機能工学博士特別演習・実験			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	令和4年12月2日	「In Campus を用いた 授業のペーパーレス化」と題した、学科内FD授業研究会での発表	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	金属酸化物の研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和4年3月12日 Cu ゲル膜と Al ₂ O ₃ 基板の固相反応による Cu-Al 複合酸化物の形成 日本セラミックス協会 2022 年年会 日本セラミックス協会 公益社団法人 口頭発表（リモート） 単独 令和4年3月10日（木）～12日（土） 恵原貴志	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	*****	*****	非公表
2	情報教育研究センター委員		公表
3	実験廃棄物処理委員会委員		公表
4	毒物・劇物管理責任者		公表
5	放射線障害予防委員会委員		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	遠藤 郁子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	日本文学論・日本文学研究・人間文化演習Ⅰ・人間文化演習Ⅱ 国語・初等教科教育法（国語）			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	日本近現代文学	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/7/10 村田沙耶香『地球星人』－孕む宇宙人表象をめぐって 日本近代文学会東北支部 二〇二一年度夏季大会（置賜総合文化センター） 日本近代文学会東北支部 口頭発表 単独	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日	2022/2/12	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発表テーマ	蚕の記憶と宇宙人	
会議名	新・フェミニズム批評の会 2 月例会（zoom オンラインミーティング）	
主催者	新・フェミニズム批評の会	
学会区分		
発表形式	口頭発表	
単独共同区分	単独	
開催期間		
発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	大縄 道子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	中等教科教育法（英語）Ⅰ、中等教科教育法（英語）Ⅱ、英語文学講読入門、総合英語演習Ⅱ、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ、エッセイ・ライティング、英語B			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称 特記事項なし		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	アメリカ思春期文学、多読とシャドーイングの実践研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	令和3年5月8日 『からすが池の魔女』と1950年代のアメリカ 東北アメリカ研究会 東北アメリカ研究会 単独 令和3年5月8日	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		特記事項なし	
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演		特記事項なし	
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞		特記事項なし	
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得		特記事項なし	
1	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	令和3年4月～令和4年3月	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本多読学会 紀要副編集委員長	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	令和3年4月～令和4年3月	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	日本多読学会 理事	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人間学部教務委員会委員		公表
2	IR推進委員会委員		公表
3	保育士・教員養成センター委員		公表
4	言語専門教育センター委員		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	近藤 裕子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	音楽文化論、初等教科教育法（音楽）、ピアノ実技とソルフェージュⅠ、ピアノ実技とソルフェージュⅡ、子どもの歌と伴奏法Ⅰ、子どもの歌と伴奏法Ⅱ、音楽、保育内容（音楽表現）、幼児と表現（音楽）、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ		公表
(2) 大学院担当科目	なし		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 なし	大学等の名称 なし	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
なし				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	作曲・編曲とその発表	公表
(2)	具体的な研究目標		非公表
(3)	達成度		非公表
(4)	達成度の理由・所見		非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分	なし	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	開催期間 発表者・共同発表者		
個人研究費課題			□該当 ・ ■しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021年4月12日	公表
	名称	「夜フクロウ」《Night Owl》尺八のための	公表
	区分	作品発表（世界初演）	公表
	開催場所	ロシア サハリン 「聖ヤコブ大聖堂」	公表
	発表・展示等の内容等	イオ・パヴェル Io Pavel 演奏会	公表
2	期間	2021年7月22日	公表
	名称	「なんだこのあつさは」《Ma che caldo che fa!!》二か国語演奏 in Italia	公表
	区分	作品発表	公表
	開催場所	ボローニャ音楽院 サラ・ボッスィ Sala Bossi del Conservatorio Di Musica G.B.Martini Bologna	公表
	発表・展示等の内容等	作詩：篠田星乃 Hoshino Shinoda 作曲：近藤裕子 Yuko Kondo 翻訳：太田綾子 Ayako Ota ピアノ：マティルデ・ビアンキ Matilde Bianchi テノール：川上晴央 Haruo Kawakami	公表
3	期間	2021年10月30日	公表
	名称	「夜フクロウ」《Night Owl》尺八のための	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	区分	作品発表（日本初演）	公表
	開催場所	I FINK A HOUSE（岡山市）	公表
	発表・展示等の内容等	イオ・パヴェル 尺八ソロコンサート	公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1				
	期間	2021 年 12 月 19 日（日）	公表	
	活動形態	年 1 回の開催	公表	
	タイトル、種別	第 2 回石巻ピアノコンクール	公表	
	役割	審査員	公表	
	主催者・発行元、場所	一般社団法人ピアノ振興会、石巻市遊楽館かなんホール	公表	
	対象	未就学児、小学生、中学生、高校生、一般	公表	
	概要	芸術文化及び音楽教育の向上に寄与することを目的として、幼児から一般までコースごとに任意の楽曲を演奏し、審査・表彰する。		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	特記事項なし		公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	笹原 英史	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	人間学概論、教育原理、地域・学校連携論、教職課程論、教育方法論、特別活動の指導法、教育実習事前事後指導、中学校・高等学校教育実習、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ・Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2021 年 4 月 ～	マルチメディアなどのデジタル化教材の使用。ミニットペーパーを用いた継続的かつ意欲的な授業への参加の工夫、ワークショップ的学習の導入。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021 年 4 月 ～	講義用教材（指導案事例集、教育・教師について考える小説・映画資料）の作成	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	J・S・ハクスリーの教育思想	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 著書 三訂版 資料で考える子ども・学校・教育 分担執筆（担当：第 2 章 1～4、第 5 章 5） 学術図書出版 p 32～p 56、p 198～209 208 朝倉充彦ほか	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2019年5月～現在に至る	公表
	活動形態	地方公共団体諮問委員会委員	公表
	タイトル、種別	石巻市社会教育委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要	石巻市社会教育委員として、石巻市の社会教育政策の立案に携わった。	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人間学部長		公表
2	保育士・教員養成センター長		公表
3	紀要編集委員会委員長		公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	指方 研二	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎物理化学、基礎化学 A、生活環境科学、物質とエネルギー、理科、初等教科教育法（理科）、保育内容環境、幼児と環境、保育実習Ⅱ、保育実習指導Ⅱ、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ、フレッシュマンセミナー			公表
(2) 大学院担当科目	応用反応化学特論、構造化学特論、物質工学特別研修Ⅰ（物質基礎）、物質工学特別研修Ⅱ（物質基礎）、物質工学特別演習・実験Ⅰ（物質基礎）、物質工学特別演習・実験Ⅱ（物質基礎）、界面物理化学特論、応用反応化学特論、機能性物質設計工学セミナー、物質機能工学博士特別演習・実験			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 該当なし	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
		担当なし		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	電極反応過程に於ける界面構造の解析	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	該当なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	該当なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	該当なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	1994(平成 6)年～現在	公表
	活動形態	電気化学会東北支部幹事	公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要	電気化学会東北支部の運営	公表

活動 2			
	期間	1998(平成 10)年～現在	公表
	活動形態	表面技術協会東北支部幹事	公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要	表面技術協会東北支部の運営	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	2013 年～現在	実験廃棄物処理委員会委員	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	佐藤 正恵	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	保育の心理学（保育心理学Ⅰ）、教育相談の理論と方法、臨床心理学概論、特別支援教育（中等）、特別支援教育（障がい児・者心理学）、家族心理学、心理アセスメント基礎実習、保育実習指導Ⅰ、保育実習Ⅰ（施設）、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	被災地における心理社会的支援の意義について	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	高齢者・地域住民に歴史資料保全活動が及ぼす心理社会的影響に関する調査研究(科学研究費補助金・挑戦的萌芽)	公表
	配分機関	東北大学 □公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 4 月 研究論文 なし 第 2 章 歴史資料レスキュー活動が持つ心理社会的支援の可能性 (歴史資料保存と災害支援試論ーモノの保全から人・コミュニティへの心理社会的支援へ 第 3 稿) 共著 東北大学リポジトリ TOUR 共著者 東北大学 pp. 46-73 75 上山真知子・佐藤正恵・一條麗香・モリス J. F	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2015 年～現在に至る	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻圏域の放課後児童クラブ巡回相談	公表
	役割	相談員	公表
	主催者・発行元、場所	本人（石巻市や「宮城学童保育緊急支援プロジェクト」への協力）	公表
	対象	放課後児童クラブ支援員	公表
	概要	クラブに在籍する発達障がいのある児童等に関する支援や指導方法について助言を行った。	公表

活動 2			
	期間	2021 年 8 月 2 日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	教員免許更新講習	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	「現代の子どもの特徴とカウンセリングマインド」というテーマで講義を実施した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	研究助成専門委員会委員		公表
2	教員資格審査委員会委員		公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	佐藤 幹男	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	教育制度、教育制度（中等）、教職概論、教職概論（中等）、教育課程論、教職実践演習（幼保）、人間教育基礎演習、人間教育演習Ⅰ、人間教育演習Ⅱ		公表
(2) 大学院担当科目			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 教育課程論、教育制度、教職概論	大学等の名称 東北福祉大学、尚絅学院大学、仙台白百合女子大学	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	日本における教師教育の歴史的研究 台湾における教育改革に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	近現代日本における「学び続ける教員を支えるキャリアシステムの構築」の総合的研究	公表
	配分機関	科学研究費補助金（基盤研究B） ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	2022年2月 科研費報告書 戦後の地方教育行政機関の成立過程と地方教育研究所 単著 近現代日本における「学び続ける教員を支えるキャリアシステムの構築」の総合的研究 教育情報回路としての教育会に関する総合的研究会 2021～2024年度科研費補助金（基盤研究B）課題番号 21H00825 報告書（I） 47～63 頁 104 ページ 越川求、須田将司、梶山雅史、佐藤幹男、陳虹彦、杉山悦子	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年9月26日 戦後の地方教育行政機関の成立過程と地方教育研究所 教育史学会第65回大会 神戸大学 全国学会 コロキウムにおける研究発表・討論（ZOOM） 単独 2021年9月25日～26日 オルガナイザー（須田将司、梶山雅史） 研究発表（佐藤幹男、大迫章史、須田将司）	

個人研究費課題 ☒ 該当 ・ ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1			公表
2			公表
3			公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	新福 悦郎	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	社会、初等教科教育法社会、教育方法論、道德教育の理論と指導法、教職実践演習、人間学概論（分担）、地域学校連携論（分担）、人間教育基礎研究、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 社会科教育論Ⅰ・Ⅱ、公民科教育論	大学等の名称 東北大学教育学部		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	日韓歴史教育教科書記述研究と人権教育・安全教育の総合的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	日韓の歴史教科書及び博物館歴史展示における日本による植民地期関係記述の比較研究	公表
	配分機関	日本学術振興会（JSPS）科学研究費助成事業 令和元年度基盤研究(B) 代表 梅野正信 研究分担者	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読	日本語 2021年9月30日 学術論文 有	○

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	大川小学校津波被害訴訟高裁判決を活用した防災教育—判決書教材とフィールドワークで学ぶ教員養成の授業— 単著 安全教育学研究 原著 日本安全教育学会 東日本大震災 10 周年特集号、pp. 61-71 11 ページ 新福悦郎	
--	---	--	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 20 日 学術論文 無 「特別の教科道徳」検定教科書（中学校）のいじめ授業関連教材の分析と特色 単著 石巻専修大学 研究紀要 研究ノート 石巻専修大学 第 33 号、pp. 129-136 8 ページ 新福悦郎	○

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題	日本語 2022 年 3 月 18 日 著書 無 イギリスの産業革命、インド大反乱—インド民衆の抵抗、高杉晋作の見た中国・清—アヘン戦争と太平天国の革命	○

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	共著 明日の授業に使える中学校社会科歴史 歴史教育者協議会、大月書店 pp. 134-139 239 ページ 天野洋平、飯島春光、池本恭代、石上徳千代、井村花子、岩田彦太郎、新福悦郎、他 21 名	
--	---	---	--

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 12 月 12 日 韓国併合の強制性に関する日本の検定歴史教科書記述の分析と特色 「日韓の歴史教科書及び博物館歴史展示における日本による植民地期関係記述の比較研究」（令和元年度基盤研究(B) 代表 梅野正信）論文検討会及び研究会 「日韓の歴史教科書及び博物館歴史展示における日本による植民地期関係記述の比較研究」（令和元年度基盤研究(B) 代表 梅野正信） 単独 新福悦郎	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分	2021 年 10 月 14 日 安全教育に関する教員養成・教師教育のための判決書教材の開発と分類 令和 2 年度 IK 地域研究員研究発表会 公益財団法人石巻地域高等教育事業団 単独	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	開催期間 発表者・共同発表者	新福悦郎	
--	-------------------	------	--

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021 年 6 月 27 日	公表
	発表テーマ	判決書教材で学ぶ人権と防災教育	公表
	会議名	第 50 回宮城県歴史教育者協議会県大会	公表
	主催者	宮城県歴史教育者協議会	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2017 年～現在	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	女川町教育委員会	公表
	役割	教育委員	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2018 年～現在	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市いじめ問題対策連絡協議会	公表
	役割	会長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
3	期間	2019 年～現在	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市子どもの権利推進委員会	公表
	役割	会長	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	2020 年～現在	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市行政不服審査会	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 5			
	期間	*****	非公表
	活動形態		非公表
	タイトル、種別	*****	非公表
	役割	*****	非公表
	主催者・発行元、場所		非公表
	対象		非公表
	概要		非公表

活動 6			
	期間	*****	非公表
	活動形態		非公表
	タイトル、種別	*****	非公表
	役割	*****	非公表
	主催者・発行元、場所		非公表
	対象		非公表
	概要		非公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人間教育学科学科主任	学科内の連絡調整	公表
2	学科教務委員	学科内教務関係の世話役	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	西方 守	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	哲学—知の起源—(哲学)、教育学概論、教育原理(中等)、教育哲学、人間文化基礎演習、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ、人間学概論、人間文化入門			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 哲学	大学等の名称 石巻赤十字看護専門学校		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 特記事項なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	テオドール・リットの弁証法	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月20日 研究論文 なし 「テオドール・リットの弁証法—『ヘーゲル』を中心にして—3」 単著 「石巻専修大学 研究紀要」 論文 石巻専修大学 第33号・31－41頁 11頁 西方 守	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	特記事項なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	特記事項なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	特記事項なし	公表
	知的財産権の種類		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

出願国		公表
出願番号、公開番号		公表
特許名		公表
特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2021年11月4日	公表
	活動形態	講話	公表
	タイトル、種別	「「図書館の自由に関する宣言」について」	公表
	役割	石巻専修大学図書館長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学図書館「職場体験学習」	公表
	対象	石巻市立住吉中学校2年生4名	公表
	概要	石巻市立住吉中学校2年生4名の「職場体験学習（図書館）」に際して、「「図書館の自由に関する宣言」について」の講話（20分）を行いました。	公表

活動			
2	期間	2021年12月9日	公表
	活動形態	講話	公表
	タイトル、種別	「「大学の図書館」「本離れ」と「子供を本好きにするには」（井上ひさし）」「「図書館の利用促進」と「図書館の快適さ」「穴場」（ジレンマの発信）」について」	公表
	役割	石巻専修大学図書館長	公表
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学図書館「地域課題探究フィールドワーク」	公表
	対象	石巻西高等学校1年生6名	公表
	概要	石巻西高等学校1年生6名の「地域課題探究フィールドワーク」「地域に根ざした大学図書館の特徴を活かし、地域住民の利用者が増えるイベントを企画提案せよ！」に際して、「「大学の図書館」「本離れ」と「子供を本好きにするには」（井上ひさし）」「「図書館の利用促進」と「図書館の快適さ」「穴場」（ジレンマの発信）」について」の講話（20分）を行いました。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	図書館長	2018年4月1日～2022年3月31日	公表
2	遺伝子組換え実験安全委員会委員	2007年4月1日～2023年3月31日	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	根本 泉	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	比較文学論、小学校の外国語活動、外国語、英語文学論（英米文学論）、英語文学研究（英米文学研究）、教育総合英語Ⅱ、人間文化基礎演習、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称 特記事項なし		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 特記事項なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	内村鑑三、How I Became a Christian に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年5月26日、10月27日、2022年2月9日、3月23日	公表
	活動形態	大学から高校に講師として派遣される。	公表
	タイトル、種別	高大接続事業（総合的な探求の時間における分野別課題研究（個人研究））	公表
	役割	出前講義、個人研究中間発表における指導、ゼミ内発表会における講評、全体発表会における講評と審査	公表
	主催者・発行元、場所	石巻好文館高等学校において実施	公表
	対象	石巻好文館高等学校2年次生徒	公表
	概要	第1回は研究の進め方に関する出前講義、第2回は生徒の中間発表を聞いての指導、第3回はゼミ内発表会を聞いての講評、第4回は、全体発表会における代表生徒の発表を聞き、講評と最優秀賞および優秀賞の審査を行った。	公表

活動 2			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	全学教務委員会委員	特記事項なし	公表
2	人間学部教務委員会委員長	学部の教務事項全般についてその都度協議するとともに、年度の優先課題に取り組んだ。	公表
3	英語外部検定試験検討委員会委員	特記事項なし	公表
4	個人情報保護運営委員会委員	特記事項なし	公表
5	人間学部クラス担任（人間文化学科 2年次）	特記事項なし	

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	長谷川 香子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	英語翻訳入門Ⅰ、言語学概論、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ、英語A、英語B、現地語学研修		公表
(2) 大学院担当科目	[特記事項なし]		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 [特記事項なし]	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） ①英語翻訳入門Ⅰ：[実用的翻訳練習の実施] 文学作品、広告文、観光パンフレット、機器使用説明書など用い実践的に翻訳練習ができるよう翻訳文章を作成、提示し、翻訳文章の書き方を指導した。	2021年4月～7月	英語から日本語への翻訳方法について、正確、明瞭、且つ自然で高度な翻訳技術を習得できるよう実用英文を通し、日本語翻訳文章の書き方について解説した。また、英日翻訳における用語や具体的な事例を参考に、英文解釈のコツと日本語の表現方法を指導し、今日の国際・情報化時代において、役立つ英日実用翻訳文書の書き方を集中的に練習した。	公表
	②言語学概論：[一般言語学習、及び現代言語学習のためのハンドアウト作成] 音韻論・形態論・統語論・意味論を中心に、認知言語学、語用論についてハンドアウト（33ページ分）を作成し、教科書も参照しながら詳細を解説した。		音声学・音韻論、形態論、統語論、意味論、認知言語学、語用論について概説をまとめ、教科書の内容がより理解できるよう工夫した。ハンドアウトでは、言語学の研究分野について解説するため、各言語の音素表、周波数や言語系統を表やグラフでまとめ提供した。また、代表的現代言語学の生成文法統語論について詳細をプリント作成し、理解促進に取り組んだ。	

	③人間文化演習Ⅰ：[言語学研究] 言語学教本の輪読		言語学について学ぶため教本の輪読を通し、学生が割り当てられた章について概要を発表し、その内容について質疑応答を行った。	
	④人間文化演習Ⅱ：[卒業研究・論文作成] 文献検索、資料収集、データの作成		各学生が自分の研究テーマについて文献検索や資料収集、及びデータ作成を行い、卒業研究の内容、方法について概要をまとめ、最終的に卒業研究論文を仕上げた。また、中間報告会と最終報告会のプレゼンテーションのスライドを仕上げた。	
	⑤英語 A：[英文法と英作文] 英語文法の集中的学習と英作文演習のためプのプリント作成		英文の基礎である語、句、熟語、慣用表現を学びながら文法事項の知識と構文力の増強を図りながらスムーズに英語文が書けるようになるよう集中的英作文演習を行った。また、社会生活・職業生活におけるコミュニケーションのための技能を身に着けるよう総合的英語技能の習得を目指した。各章の英語本文の訳と毎回の演習問題の解答をプリントで配布し、文法力の定着と英作文力の増強を目指した。また、家庭での事前予習と事後復習も重視した。	
	⑥英語 B：[英語講読力の増強] 英文読解力の増強を視野に構文、語彙・熟語、成句、慣用表現に関する例文の作成と解説、及び、英語本文の日本語訳のプリント作成		英語文章をできるだけ多く読み、専門課程で必要とされる文献の読解や英文解釈が円滑、且つ、正確にできるよう英語読解力の養成に重点を置いた。授業では、英語の構文、語彙・熟語、慣用表現などの基本的事項を基に、学生各自が自分のペースでスムーズに講読を進められるよう随時、丁寧な解説とフィードバックを心掛けた。また、学習成果を高めるため、授業の事前予習と事後復習のため、家庭での課題を重視した。	
(2)	作成した教科書、教材、参考書 <u>言語学概論</u> ：言語の系統表、主な言語の音素表、主な言語の周波数グラフ、日英語の音素比較表、音声学、音韻論の概説、形態論の概説、意味論の概説、及び、生成文法の統語論の概説のハンドアウトを作成し配布した。 <u>英語翻訳入門Ⅰ</u> ：教本以外に、英語新聞や英雑誌の記事を利用し、アップデータな情報について演習問題を作成配布した。 <u>特殊講義Ⅱ</u> ・ <u>特殊講義Ⅳ</u> ：TOEIC と観光英語の力をつけるため、毎回演習課題を与えた。		<u>言語学概論</u> では、視覚的にわかりやすくなるよう、各分野ごとにグラフや日英比較表を作成、提示し、詳細な解説を試みた。作成した資料は、すべてオンライン上で学生に提供した。 <u>英語翻訳入門Ⅰ</u> では、初めは、サンプル日本語訳を提示し、段階的に、学生が自身で訳ができるよう、穴埋め問題や間違い表記問題を作成し、演習を行った。 <u>特殊講義Ⅱ</u> 、 <u>特殊講義Ⅳ</u> では、家庭演習用に、課題を与え、集中的学習を目指した。	

	英語 A、英語 B、英語 C: 学習効果を高めるため、家庭での事前予習と事後復習を推奨し、学習した内容の定着を図るため、毎回、復習演習問題を与えた。		英語 A、英語 B、英語 Cでは、毎回、授業の終わりに、その日学習した事項について、演習用に作成したプリントを配布し、課題として提出させた。	
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 授業では、学生の勉学意欲を高められるよう丁寧な解説を心掛け、学生から質問や要望があれば、授業時間外でも指導を行った。			

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題 1. 生成文法の言語知識と言語獲得 2. バイリンガル脳と脳機能の発達		公表
(2)			非公表
(3)	達成度		非公表
(4)	達成度の理由・所見		非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表

	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表

	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	図書館委員会委員		公表
2	ホームページ委員会委員		公表
3	国際交流センター運営委員会委員		公表
4	言語専門部会副会長 言語専門部会第一部会長		公表
5	英語選抜入学試験 主責任者		

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
[特記事項なし]		

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	松崎 俊之	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	人間学概論、人間文化入門、人間文化基礎演習、現代文化論、地域文化政策論、芸術文化論、メディアアート論、人間文化演習Ⅰ・Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 美学 芸術の世界	大学等の名称 東北芸術工科大学 東北大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし。	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし。	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし。	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	美的経験理論の研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 12 月 研究論文 有 現象学的フレーゲ的表象主義にもとづく知覚的クオリアと美的クオリアに関する理解 単著 芸術文化 国内 東北芸術文化学会 26 号、123-149 頁 27 頁 松崎俊之	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 研究論文 無 現象的特性について—シューメーカーの議論に依拠して 単著 石巻専修大学 研究紀要 国内 石巻専修大学 33 号、43-55 頁 13 頁 松崎俊之	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年9月11日 感性とは何か 現代経営哲学研究会 現代経営哲学研究会 全国学会 口頭 単独 2021年9月11日 松崎俊之	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	教員資格審査委員会委員	特記事項なし。	公表
2	研究助成専門委員会委員	特記事項なし。	公表
3	人間学部学科主任教授協議会構成委員	特記事項なし。	公表
4	人間学部クラス担任（人間文化学科2年次）	特記事項なし。	公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	教授	柳 明	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	理科、初等教科教育法（理科）、幼児と環境、保育内容（環境）、幼児教育実習事前事後指導、くらしのバイオサイエンス、自然環境論（理工生物学、生物学）、生命と地球、細胞生物学、基礎生物学 A（基礎生物学）、フレッシュマンセミナー、幼児教育実習Ⅰ、幼児教育実習Ⅱ、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	細胞生物学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） In Campus や Google Forms を利用してのアンケートと小テストの実施	2021 年 4 月 から 2022 年 1 月	講義の最後に、In Campus や Google Forms を利用してアンケートと小テストを実施した。これらは学生の授業理解に貢献するものと考えている。また、アンケートで質問を受け付けることにより、学生は気軽に質問できるようになった。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	ゾウリムシの有性生殖過程の制御機構に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	5月28日から6月25日（準備・調整期間を含む）	公表
	活動形態	ゾウリムシの培養と提供	公表
	タイトル、種別	高校の理科実験教材の提供	公表
	役割	ゾウリムシを培養準備して提供した	公表
	主催者・発行元、場所	本学でゾウリムシを培養して宮城県石巻市内の高校の先生に提供した	公表
	対象	高校の先生及び生徒	公表
	概要	高校の授業で使用するゾウリムシを高校の先生に提供した	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	生命科学専攻主任	ポリシーを決め、入学者増加に向けて広報活動に努めた。	公表
2	大学院資格審査委員会委員	特記事項なし	公表
3	理工学研究科専攻主任会議委員	特記事項なし	公表
4	人間学部教務委員	特記事項なし	公表
5	個人情報保護委員会 個人情報 業務責任者	特記事項なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	山内 武巳	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	運動方法学、運動生理学、健康と食生活論、心理学基礎実習、人間文化入門、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	運動生体情報学特論、生体情報システム学特論			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	特殊環境下の生体適応	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	*****	公表
	配分機関	☒ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文		公表
1	言語種別 発行・発表の年月	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		
--	---	--	--

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

名称		公表
区分		公表
開催場所		公表
発表・展示等の内容等		公表

IV 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和2年度	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	石巻市スポーツ推進審議会委員	公表
	役割	委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	令和2年度	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	いしのまき・スマート・プロジェクト実行委員	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	石巻保健所	公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
3	期間	令和2年度	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	陸上競技場基本構想策定に関する懇談会	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	令和2年度	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	一般社団法人日本セーフティーカヌーイング協会監事	公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所	一般社団法人日本セーフティーカヌーイング協会	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	安全衛生委員会		公表
2	自己点検・評価運営委員会		公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	教授	輪田 直子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	中国語 AⅠ・AⅡ、中国語 BⅠ・BⅡ、中国語中級Ⅰ・Ⅱ、中国語翻訳入門Ⅰ・Ⅱ、中国語コミュニケーション、人間文化入門、中国文化論、中国文学論、中国文学研究、人間文化入門Ⅰ、人間文化入門Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	『三国志玉璽伝』における孫万金故事の意味について	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	令和4年10月31日（日）	公表
	活動形態	コンテスト審査	公表
	タイトル、種別	全日本中国語スピーチコンテスト東北大会	公表
	役割	審査員	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県日中友好協会	公表
	対象	高校生、大学生、社会人	公表
	概要	毎年実施される大会において、スピーチ（事前の原稿審査を含む）、朗読各部門の審査員を務める	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人間文化学科主任教授	学科内の諸活動の統括、学科会の主催	公表
2	全学教務委員会言語教育専門部会長	全学共通科目の語学科目に関する調整	公表
3	人間学部教務委員	学部および学科の教務事項への対応	公表
4			公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	特任教授	有見 正敏	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	「算数」「専門職研究」「保育・教育研究」「専門教養演習」「初等教育実習事前事後指導」「初等教育実習Ⅰ・Ⅱ」「人間教育研究基礎」「人間教育研究Ⅰ・Ⅱ」			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2021年 8月24日 2021年 11月9日	・登米市算数科研修会（登米市立石森小学校）「新学習指導要領を踏まえた算数科の授業づくり」と題して講演 ・登米市算数科研修会（登米市立登米小学校）「思考力・表現力を育む算数科の授業づくり」～学び合いを通して～と題して講演	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	数学的な見方・考え方を育てる算数教育のあり方	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	教育人材育成拠点校・協力校推進事業における連携と推進	公表
	配分機関	保育士・教員養成センター	
②	研究課題	保育士・教員養成課程履修指導室の効果的な運営	公表
	配分機関	教育改革支援助成	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021年8月24日	公表
	発表テーマ	「新学習指導要領を踏まえた算数科の授業づくり」	公表
	会議名	登米市算数科研修会	公表
	主催者	登米市教育委員会	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

講師・講演 2			
	発表年月日	2021年11月9日	公表
	発表テーマ	「思考力・表現力を育む算数科の授業づくり」～学び合いを通して～	公表
	会議名	登米市算数科研修会	公表
	主催者	登米市教育委員会	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	2022年3月4日	公表
	授与機関名	石巻専修大学	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	受賞学術賞名	教育活動表彰	公表
	受賞区分	功労	公表
	概要	公立学校、保育士採用対策において、5名の小学校教員、4名の公立保育士の合格者を輩出	公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年：4月21日、8月20日、12月15日 2022年：2月24日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	学校運営協議会	公表
	役割	運営参加・支援	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市教育委員会、矢本西小学校	公表
	対象	教職員、地域関係者	公表
	概要	学校運営の改善と子どもたちの健全育成を図る	公表

活動 2			
	期間	2022年：1月19日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	女川の教育を考える会	公表
	役割	運営参加・支援	公表
	主催者・発行元、場所	女川町教育委員会	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	対象	教職員、地域関係者	公表
	概要	学校運営の改善と子どもたちの健全育成を図る	公表

活動 3			
	期間	2021年：5月18日、11月17日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	仙台市教員育成協議会	公表
	役割	運営参加	公表
	主催者・発行元、場所	仙台市教育委員会	公表
	対象	教職員	公表
	概要	教員の資質向上に関する指標の策定、キャリアステージに応じた職員像の設定と研修	公表
活動 4			
	期間	2021年：7月6日、8月6日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	女川町教育委員会活動状況に関する点検及び評価	公表
	役割	評価委員	公表
	主催者・発行元、場所	女川町教育委員会	公表
	対象	女川町教育委員会、教職員、地域住民・保護者	公表
	概要	女川町教育振興基本計画（2020年度重点施策、女川町誌の編さんに関すること）について	公表

活動 5			
	期間	2021年：6月9日、6月25日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市教育委員会活動状況に関する点検及び評価	公表
	役割	評価委員	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市教育委員会	公表
	対象	石巻市教育委員会、教職員、地域住民・保護者	公表
	概要	石巻市教育振興基本計画（2020年度重点施策）について	公表

活動 6			
	期間	2021年：7月8日	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市食育推進会議	公表
	役割	推進委員（副会長）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市健康部健康推進課	公表
	対象	地域住民、学校関係者	公表
	概要	食育の推進（計画の基本方向、目標の設定、計画推進と取組）	公表

活動 7			
	期間	2021年：8月23日、9月24日、10月18日、11月4日	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市教育振興基本計画策定に関する懇談会	公表
	役割	委員（座長）	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市教育委員会	公表
	対象	石巻市教育委員会、教職員	公表
	概要	石巻市教育振興基本計画の策定に関する助言	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	保育士・教員養成センター副センター長	教育人材育成拠点校連携推進連絡会の推進と連携	公表
2	保育士・教員養成センター副センター長	石巻圏域保育・教育人材育成推進協議会において、センターの取組と成果について説明	公表
3	保育士・教員養成センター副センター長	保育士・教員養成課程履修指導室の効果的な運営について報告（教育改革助成）	公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	特任教授	田 中 秀 典	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	算数、初等教科教育法（算数）、道徳教育の理論と指導法、特別活動の指導法、生徒・進路指導の理論と方法、保育実習Ⅰ・Ⅱ、人間教育研究基礎			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 生徒指導・進路指導論（初等）	大学等の名称 仙台白百合女子大学		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	4. 2. 28	つまずきを想定して活かす 全学年板書付き 算数授業サポートブック 啓林館	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	4. 2. 5	講演「家庭環境と学力低下」放課後児童クラブ Bremen	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査 特記事項なし

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	算数科を中心として、子どもの分かり方に着目した研究内容（意味と手続きのズレ）及び子どもの学びの質を深める方策	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題 特記事項なし

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	令和4年2月5日	公表
	発表テーマ	家庭環境と学力低下	公表
	会議名	講演会+Bremen 発表会	公表
	主催者	特定非営利活動法人 放課後こどもクラブ Bremen	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	令和3年6月25日（金）16時50分～18時20分	公表
	活動形態	石巻専修大学 教師力向上セミナー	公表
	タイトル、種別	教育に関する一般教養	公表
	役割	教師力を向上させるためのセミナー	公表
	主催者・発行元、場所	いしのまき教師塾 開放センター、保育士・教員養成センター主催	公表
	対象	教職を目指す講師・学生	公表
	概要	教職を目指すために一般教養として何をどのように身に付けていくべきかを説明する	公表
活動 2			
	期間	令和3年11月12日（金）16時50分～18時20分	公表
	活動形態	石巻専修大学 教師力向上セミナー	公表
	タイトル、種別	よく分かる授業づくりの進め方	公表
	役割	授業力を向上させるためのセミナー	公表
	主催者・発行元、場所	いしのまき教師塾 開放センター、保育士・教員養成センター主催	公表
	対象	教職を目指す講師・学生	公表
	概要	学校教育の授業力を高めるための方策について説明する	公表
活動 3			
	期間	令和3年10月20日（金）14:40～15:30（2年生）15時40分～17時10分（3年生）	公表
	活動形態	石巻専修大学高大連携授業	公表
	タイトル、種別	数の不思議	公表
	役割	様々な学問の楽しさやその魅力、社会的な重要性、乗り越えなければならない「壁」などを提示することによって、	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

		高校生が大学で学ぶための心構えを理解するとともに、自らの確な進路（他大学への進学や大学以外の進路も含む）を選択できるようになることを目指す。	
	主催者・発行元、場所	石巻専修大学	公表
	対象	高校2年生と高校3年生の二展開	公表
	概要	学校教育の授業力を高めるための方策について説明する	公表

Ⅵ 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	石巻専修大学保育士・教員養成センター委員		公表
2	石巻専修大学就職指導部委員		公表
3			公表
4			公表

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	特任教授	横 江 信 一	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	保育・教職実践演習（幼・小）、初等教育実習事前事後指導、地域と政策、地域・学校連携論 総合的な学習の時間の指導法、総合的な学習の時間の指導法（中等） 初等教育実習Ⅰ、初等教育実習Ⅱ、キャリア設計、保育実習Ⅰ、保育実習Ⅱ、保育実習指導Ⅰ、 保育実習指導Ⅱ、幼児教育実習事前事後指導、幼児教育実習Ⅰ、幼児教育実習Ⅱ、 人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし			公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	特記事項なし	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 宮城県一迫商業高等学校出前授業	2022/03/09	「進路ガイダンス」としてオンライン職業別分科会「教育」をテーマにした授業により、1年生男子生徒1名を対象に、10:50～11:40 まで出前授業を行った。	公表
	宮城県松島高等学校出前授業	2021/11/02	松島高校1年1組40名を対象に、「不登校やいじめを生まない学級づくり」の講話で14:30～15:15 まで出前授業を行った。	
	宮城県石巻北高等学校模擬授業	2021/07/02	石巻北高等学校1年生38名が大学訪問時に「コミュニティボールをつくって大切な価値を見つけよう」と題して探究の対話「p4c」の活動を通して多様な考えを引き出すコミュニケーションづくりに関する授業を行った。	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	宮城県志津川高等学校模擬授業	2021/06/23	宮城県志津川高等学校1年生8名を対象に、「コミュニティボールを使って大切な価値を見つけませんか?」をタイトルに「探究の対話「p4c」」の活動を通して多様な考えを引き出すコミュニケーションづくりに関する授業を行った。	
	宮城県石巻好文館高等学校出前授業	2021/05/26	総合的な学習の時間「甲斐ある人といわれたいむ」で2年生対象に「ゲーム依存から子供を救えるか」をテーマに、ゲーム依存症の症例をもとにゲーム依存が及ぼす影響を示しながら対処の仕方を授業として実施した。	
	宮城県気仙沼向洋高等学校模擬授業	2021/05/21	3年生対象に人間学部の紹介をし、「自己の未来を見つめてみませんか」をタイトルにキャリア形成の実現について授業を行った。	
	石巻専修大学高大連携授業	2021/04/21	専修大学北上高校3年生対象の特別講座（総合科目）の第1回目で「自己理解と人間関係づくり」の講義をオンライン形式（リモート）で実施した。講義の前半では、大学で学ぶことの意義や得た知識を他者との関係性の構築に活かす方法について授業を行い、後半では、今後展開される「総合科目」の講義について受講上の心構えなど説明を行った。	
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 石巻教育研究会特別活動研究会講演	2021/12/10	石巻教育研究会特別活動研究会主催により43名参加のもと、「一人一人が輝く学級づくり」と題して、学級経営に関する講話と学級活動の授業内容の解説と指導法について講話を行った。	公表
	荻浜地区家庭教育学級講演	2021/07/30	石巻市立東浜小学校父母教師会と石巻市立荻浜中学校父母教師会による荻浜地区家庭教育学級主催の講演会に教職員、保護者、健全育成協議会から30名が参加し、「ゲーム依存から子どもを救う」と題して主にオンラインゲームの問題やWHOで認定しているゲーム依存の実態と課題解決策等について講演を行った。	
	第2回女川町校務等研修会講話	2021/07/28	女川町教育委員会、女川町立小・中学校長会の主催で「管理職に求められる資質とは」と題して教頭と教務主任等対象に講話を行った。	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(4)	その他教育活動上特記すべき事項 教員免許状更新講習	2021/08/03	学校をめぐる近年の状況の変化と専門職としての教師について、「生きる力を育む特別活動の役割」をテーマに、講義と演習を行った。	公表
	課題研究発表会	2021/07/20	宮城県石巻西高等学校第3学年の探究の過程を通して、明らかになった知見をまとめ、表現する活動や参加者との対話を通して、探究の意義や価値を理解できるようにするとともに、今後の探究を進める上での新たな課題を発見できるように指導助言を行った。	
	街クエストⅠ フィールドワーク作戦会議	2021/07/13	宮城県石巻西高等学校第2学年において、夏季休業中のフィールドワークに向けて、個別面談を行いテーマを明確にできるようにするとともに、フィールドワーク活動に見通しを持つことができるように指導助言を行った。	
	教師力向上セミナー「いしのまき教師塾」	2021/06/25 ～ 2021/12/03	石巻専修大学開放センター教育連携部会長として企画運営に当たり、保育士・教員養成センターと連携し、石巻市、東松島市、登米市、女川町の小・中学校に勤務している臨時的任用教員や本学学生を対象に、学校現場の勤務や教員採用試験の受験に対する不安解消に努めるとともに、教職に対する情熱や使命感を高め、教師としての実践的指導力の向上を図ることをねらいに実施した。延べ98名が受講した。	
	石巻専修大学開放講座	2021/06/03	宮城県教育委員会主催によるみやぎ県民大学「石巻専修大学開放講座」の開講式において、統一テーマ「地元を知ろう」のもと、『金華山街道から見た石巻の変遷』をテーマに講話を行った。	

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
		特記事項なし		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題 質の高い小学校教員を目指した養成・採用・研修の一体化に関する研究	小学校教員養成から採用・研修につながる教員養成セミナーの実施と検証を行い、大学と行政機関、各学校の連携したプログラム開発を構築する。	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	総合的な学習の時間」の視点に立ったキャリア形成に関する一考察	公表
	配分機関	日本生活科・総合的学習教育学会（日本生活科・総合的学習教育学会第30回全国大会 静岡[富士山]大会）	
2	研究課題	コロナ禍の現状を踏まえたこれからの特別活動の在り方に関する一考察	公表
	配分機関	令和3年度石巻専修大学研究助成（ISU研究助成）個人研究	
3	研究課題		公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022/03/20 速報, 短報, 研究ノート等（大学, 研究機関紀要） なし 総合的な学習の時間におけるSDGsを核にしたカリキュラム構想に関する一考察 共著 石巻専修大学 研究紀要第33号 国内 石巻専修大学 (33), 137-146 頁 10 石巻専修大学	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021/11/07 研究発表ペーパー・要旨（全国大会, その他学術会議） なし 小学校教員の「養成・採用・研修」の一体化に関する一考察 — 「いしのまき教師塾」の実践を通して— 共著 日本キャリア教育学会第43回研究大会 発表論文集 国内 日本キャリア教育学会第43回研究大会実行委員会 74-75 頁 2 日本キャリア教育学会	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021/06/03 研究発表ペーパー・要旨（全国大会，その他学術会議） なし 「総合的な学習の時間」の視点に立ったキャリア形成に関する一考察 単著 日本生活科・総合的学習教育学会第30回全国大会 静岡[富士山]大会 大会紀要 国内 日本生活科・総合的学習教育学会実行委員会 163-163 頁 1 日本生活科・総合的学習教育学会	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/11/07 小学校教員の「養成・採用・研修」の一体化に関する一考察 — 「いしのまき教師塾」の実践を通して— 日本キャリア教育学会第43回研究大会 日本キャリア教育学会 全国学会 口頭（一般）Web 会議システム Zoom による WEB 開催 大会本部事務局 金沢工業大学 単独 2021/11/06～2021/11/07 横江信一	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/08/22 キャリア発達を促す特別活動の実践に関する一考察 日本特別活動学会創立 30 周年記念第 30 回東京大会 日本特別活動学会 全国学会 その他 Web 開催 運営本部 東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 単独 2021/08/21～2021/08/22 横江信一	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/06/19 「総合的な学習の時間」の視点に立ったキャリア形成に関する一考察 日本生活科・総合的学習教育学会第 30 回全国大会 静岡[富士山]大会 日本生活科・総合的学習教育学会 全国学会 その他 オンライン大会 単独 2021/06/19 横江信一	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021/12/10	公表
	発表テーマ	一人一人が輝く学級づくり	公表
	会議名	学級づくり研修会	公表
	主催者	石巻教育研究会特別活動研究会	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

講師・講演 2			
	発表年月日	2021/07/30	公表
	発表テーマ	ゲーム依存から子どもを救う	公表
	会議名	荻浜地区家庭教育学級講演会	公表
	主催者	荻浜地区家庭教育学級	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

講師・講演 3			
	発表年月日	2021/07/28	公表
	発表テーマ	管理職に求められる資質とは	公表
	会議名	第2回女川町校務等研修会	公表
	主催者	女川町教育委員会、女川町立小・中学校長会	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1	期間	2022/03/10～2022/03/24	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	令和3年度(令和2年度事業対象)東松島市教育委員会の事務事業等に関する点検及び評価報告書	公表
	役割	報告書執筆	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市教育委員会	公表
	対象	社会人・一般	公表
	概要	令和3年度(令和2年度事業対象)東松島市教育委員会の事務事業等に関する点検及び評価報告書作成に伴う意見を述べる。	公表
活動 2	期間	2022/02/20～2022/02/20	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	学ラボ 石巻専修大・研究室だより	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所	三陸河北新報社	公表
	対象	社会人・一般, その他	公表
	概要	石巻かほくに企画特集「学ラボ 石巻専修大・研究室だより」 として掲載された。	公表
3	期間	2021/12/18～2022/12/17	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	東松島市小・中学校連携教育推進委員会（副委員長）	公表
	役割	運営参加・支援	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市教育委員会	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	東松島市内のすべての児童生徒に義務教育9年間を通して、発達段階に応じてこれからの社会をたくましく生き抜く力を身に付けさせるための取組について協議を行う。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 4			
	期間	2021/11/01～2023/10/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市子ども・子育て会議委員	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市長	公表
	対象	教育関係者, 社会人・一般, 行政機関	公表
	概要	子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法第 77 条第 1 項各号に掲げる事務を処理するほか、市長の諮問に応じ、市が実施する子ども及び子育て支援に関する施策の重要事項に関する調査審議する。	公表

活動 5			
	期間	2021/09/01～2023/03/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	女川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所	女川町長	公表
	対象	社会人・一般	公表
	概要	将来にわたって持続可能な魅力ある町を目指し、地域の創生に向けた取組を推進するため、女川町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理及び地方創生に関する審議や検討を行う。	公表

活動 6			
	期間	2021/07/20～2023/07/19	公表
	活動形態	学術貢献活動	公表
	タイトル、種別	東松島市いじめ問題対策調査委員会委員	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市教育委員会	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	東松島市いじめ問題対策調査委員会委員として委嘱を受け、東松島市立小・中学校のいじめ問題に対する調査報告に基づく意見を述べる。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 7			
	期間	2021/07/01～2023/07/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市いじめ問題対策調査委員会委員	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市教育委員会	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	石巻市いじめ問題対策調査委員会委員として委嘱を受け、石巻市立小・中学校のいじめ問題に対する調査報告に基づく意見を述べる。	公表

活動 8			
	期間	2021/06/09～2022/03/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員	公表
	役割	その他	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市長	公表
	対象	社会人・一般	公表
	概要	まち・ひと・しごと創生法第10条の規定に基づき策定した石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略を総合的かつ計画的に推進するため総合戦略の進捗状況の評価及び検証等を行う。	公表

活動 9			
	期間	2021/06/01～2022/03/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	宮城県石巻好文館高等学校学校評議員	公表
	役割	助言・指導	公表
	主催者・発行元、場所	宮城県石巻好文館高等学校	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	校長の学校経営に基づき、授業参観や意見を述べたりする。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 10			
	期間	2021/05/20～2022/03/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市小・中学校不登校児童生徒対応協議会委員	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市教育委員会	公表
	対象	教育関係者	公表
	概要	石巻市立小・中学校に在籍する不登校の児童生徒の実態把握や不登校の原因となっている環境の改善に努めるなどの対策を講じ、各校に対し不登校対策の一助となる指導及び助言を行う。	公表

活動 11			
	期間	2021/04/01～2022/03/31	公表
	活動形態	社会貢献活動	公表
	タイトル、種別	石巻市障害福祉推進委員会(委員長)	公表
	役割	助言・指導, その他	公表
	主催者・発行元、場所	石巻市	公表
	対象	社会人・一般, その他	公表
	概要	第4次障害者計画及び第6期障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画策定に当たる。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	開放センター委員、教育連携部会長	石巻専修大学開放センター委員として、小・中・高等学校等と連携し、今日的課題を踏まえ教育活動が円滑に運営できるよう調整を図る。	公表
2	保育士・教員養成センター委員	石巻専修大学の保育士・教員養成に向けた行政機関、幼稚園・保育所、小・中学校等と連携し、教育実習や保育士・教員養成の指導等に当たる。	公表
3	石巻地区高等学校校長会担当	高大接続研究事業を受け、石巻地区高等学校校長会の連携・調整等に当たる。	公表
4	専修大学北上高等学校との高大接続事業研究事業担当	石巻専修大学と専修大学北上高等学校との高大接続事業研究事業の担当として、単位認定科目特別講義「総合科目」の主担当として年間計画の調整と指導に当たる。	公表
5	石巻専修大学剣道部部長	石巻専修大学の剣道部所属学生の所属参加や大会参加計画、練習等の指導、助言等に当たる。	公表
6	福祉システム愛好会部長	福祉活動に関するボランティア活動等に興味関心のある学生が所属する福祉システム愛好会の指導、助言等に当たる。	公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	准教授	阿部 正典	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	基礎数学、数学、基礎数学Ⅰ、基礎数学Ⅱ、理工数学、社会統計学Ⅰ、社会統計学Ⅱ、環境と科学、環境物理学、基礎総合演習Ⅱ		公表
(2) 大学院担当科目	応用物性学特論Ⅱ、量子物性工学特論		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 特記事項なし			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 特記事項なし			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 特記事項なし			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項 特記事項なし			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	原子核物理学の理論的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	
2	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	
3	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	□公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	特記事項なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	該当なし	公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国	該当なし	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要	特記事項なし	公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	特記事項なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動 2			
	期間	特記事項なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	特記事項なし		公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	准教授	佐藤 誠子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	心理学—心の科学—, 心理学概論, 学習心理学, 教育心理学（中等）, 教育相談の理論と方法（中等）, 生徒・進路指導の理論と方法（中等）, 人間学概論, 心理学基礎実験, 心理学基礎実習, 幼児教育実習事前事後指導, 幼児教育実習Ⅰ, 幼児教育実習Ⅱ, 人間教育研究基礎, 人間教育研究Ⅰ, 人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 保育の心理学Ⅰ	大学等の名称 会津大学短期大学部		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2021 年 4 月 ～7 月	心理学—心の科学—／心理学概論の講義において、コロナ禍における授業運営上の受講人数の制限から、ハイフレックス型授業（対面授業、中継授業、オンライン授業の同時運用）を実施した。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1－1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	知識の活用をうながす教授学習過程のあり方に関する教育心理学的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1－2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1－3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	科学的ルールの学習を促す教師の発問と教材特性の解明：知識表現の抽象度に着目して	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究（C）研究代表者	
2	研究課題	ルールと操作的知識の構造化が教科学習の促進に及ぼす効果と教材開発	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究（C）研究分担者	
3	研究課題	学校教育で獲得された科学的知識の転移およびその抑制・促進要因に関する研究	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究（C）研究分担者	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 6 月 研究論文（学術雑誌） 査読あり 概念変化はなぜ生じにくいのか—仮説的判断を阻害する要因としての自己完結的推論— 共著 教育心理学研究 国内 一般社団法人 日本教育心理学会 69(2), pp135-148 14 ページ 佐藤誠子・工藤与志文	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 12 月 研究論文（学術雑誌） 査読あり ルールによる課題解決はなぜ困難なのか—「誘導法」によるルール学習研究— 共著 教授学習心理学研究 国内 日本教授学習心理学会 17(1), pp1-16 16 ページ 工藤与志文・佐藤誠子・進藤聡彦	

個人研究費課題 □ 該当 ・ ■ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 研究論文（大学紀要） 査読なし 演算選択と見積もり回答の非整合性にみられる割合学習のつまずき—大学生を対象とした調査から— 単著 石巻専修大学研究紀要 国内 石巻専修大学 33, pp57-63 7 ページ 佐藤誠子	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 6 月 ルール予測機能の教授が課題解決に及ぼす効果—金属ルールの学習を例に— 日本教授学習心理学会第 17 回年会 日本教授学習心理学会 全国学会 口頭 共同 佐藤誠子・工藤与志文・進藤聡彦	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 8 月 設定課題に対する教師の意図と学習者の理解：「等周長問題」を取り上げた面積の授業 自主企画シンポジウム「児童・生徒の「教科内容の本質的理解」を促す授業デザイン（1）どのような課題を設定するか」話題提供 日本教育心理学会 63 回総会 一般社団法人 日本教育心理学会 全国学会 オンライン 単独 佐藤誠子	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☒ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2017 年 7 月～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	教授学習心理学研究 編集委員	公表
	役割	査読	公表
	主催者・発行元、場所	日本教授学習心理学会	公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

活動 2			
	期間	2022 年 1 月～現在に至る	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	教育心理学研究 編集委員	公表
	役割	査読	公表
	主催者・発行元、場所	日本教育心理学会	公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	人間学部教務委員	人間学部教務全般業務	公表
2	人を対象とする研究倫理審査委員会委員	人を対象とする研究倫理審査	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	准教授	平川 久美子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	教育心理学、発達心理学、保育原理、障害児保育、子ども家庭支援論、幼児理解の理論と方法、心理学基礎実験、心理学基礎実習、フレッシュマンセミナー、人間教育研究基礎、人間教育研究Ⅰ、人間教育研究Ⅱ、保育実習指導Ⅱ、保育実習Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 母性の性と心理	大学等の名称 スズキ病院附属助産学校		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	幼児期の情動発達 保育の場における「気になる」子どもの巡回相談の効果	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	「気になる」幼児の情動発達支援における巡回相談の効果	公表
	配分機関	科学研究費（若手研究） ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2021 年 9 月 研究論文（学術雑誌） あり 幼児期における情動発達と行動特徴との関連 共著 発達支援学研究 国内 日本発達支援学会 2(1), 41-58 本郷一夫・平川久美子・高橋千枝・飯島典子	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 2 月 学術書 なし 巡回相談におけるアセスメント—日常場面における子どもの理解と支援 単著 発達 国内 ミネルヴァ書房 169, 26-32 平川久美子	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

著書・論文			公表
3	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022 年 3 月 研究論文 なし 幼児期における情動発達の特徴—年齢と性による違い— 共著 石巻専修大学研究紀要 国内 石巻専修大学 33, 71-78 平川久美子・本郷一夫・飯島典子・高橋千枝	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 10 月 31 日 保育の場における巡回相談の専門性と課題—困難事例を通して支援の専門性を考える— 日本発達支援学会第 3 回大会 日本発達支援学会 全国学会 シンポジウム・ワークショップ パネル（指名） 単独 2021 年 10 月 30 日～31 日 平川久美子	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ	2022 年 3 月 5 日 「気になる」子どもが所属するクラス集団の理解と支援に関する研究 1—保育者が捉えるクラス集団の状況—	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

会議名	日本発達心理学会第33回大会	
主催者	日本発達心理学会	
学会区分	全国学会	
発表形式	口頭（一般）	
単独共同区分	共同	
開催期間	2022年3月5～7日	
発表者・共同発表者	平川久美子・平川昌宏	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021年7月16日	公表
	発表テーマ	気になる子どもへの保育支援	公表
	会議名	中堅保育士研修	公表
	主催者	宮城県保育士・保育所支援センター	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

講師・講演			
-------	--	--	--

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2	発表年月日	2021 年 10 月 19 日	公表
	発表テーマ	「気になる」子どもの理解と支援	公表
	会議名	以上児保育士研修会	公表
	主催者	中央ブロック保育連絡協議会	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

講師・講演			
3	発表年月日	2022 年 1 月 14 日（金）	公表
	発表テーマ	子どもの発達理解と支援	公表
	会議名	令和3年度放課後児童支援員資質向上研修 講師	公表
	主催者	宮城県子ども総合センター	公表
	会議区分、講演区分	講師	公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	2020 年～現在	公表
	活動形態	石巻市保育専門技術向上支援事業 スーパーバイザー	公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
2	期間	2015 年～現在	公表
	活動形態	仙台市保育専門技術向上支援事業 スーパーバイザー	公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

活動			
3	期間	2013 年～現在	公表
	活動形態	塩竈市子ども・子育て会議 委員	公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	入学試験委員会委員		公表
2	広報委員会委員		公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	准教授	永山 貴洋	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	健康心理学，心理学基礎実験，心理学基礎実習，幼児体育，健康科学と身体運動，幼児と健康，保育内容（健康），初等教科教育法（体育），子どもと野外活動，人間教育研究基礎，人間教育研究Ⅰ，人間教育研究Ⅱ，幼児教育実習事前事後指導，幼児教育実習Ⅰ，幼児教育実習Ⅱ		公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	熟達化およびコーチングに関する心理学的研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	適応的熟達化に向けた身体技能創造を支援するコーチングモデルの構築	公表
	配分機関	独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業 ☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月 研究論文 なし 大学野球選手の投球動作創造過程における認識的信念の分析 単著 石巻専修大学 研究紀要 国内 石巻専修大学 第33号 6 永山 貴洋	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021年9月7日 熟練保育者の領域「健康」のねらいに対する認識の分析 日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会 日本体育・スポーツ・健康学会 全国学会 ポスター 単独 2021年9月7日～9日 永山 貴洋	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	特記事項なし	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	保育士教員養成センター委員	幼児教育実習担当	公表
2	人間教育学科2年次クラス担任	学科別ガイダンス，履修指導，特待生入試奨学生指導等	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	准教授	野島 那津子	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	地域社会論、社会調査論、家族社会学、社会学の世界、フレッシュマンセミナー、人間学概論、人間文化入門、社会調査の基礎、社会学概論、人間文化演習Ⅰ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）	2021 年 4 月	コメントシートを活用したインタラクティブな授業実践を行った。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書	2021 年 4 月	各授業において授業計画ならびに学生の授業理解度に応じた PowerPoint 資料を作成した。	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特になし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特になし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	「障害」概念の再検討と「給付金のたかり屋」に関する言説分析	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	'benefit scroungers' 言説にみる新たな排除のスタイルとその生成プロセス	公表
	配分機関	公益財団法人 稲盛財団 ☐ 公表できない	
2	研究課題	障害者とは誰か？：障害者手帳をめぐる筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群及び線維筋痛症当事者の語りから	公表
	配分機関	公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団 ☐ 公表できない	
3	研究課題	希少疾患当事者の社会的宙づり状態に関する研究	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学研究費助成事業 ☐ 公表できない	
4	研究課題	英国における給付金受給者の生活の可視化と社会的振り分けに関する社会学的研究	公表
	配分機関	日本学術振興会 科学研究費助成事業 ☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 10 月 17 日 「論争中の病」と診断：なぜ私たちはそれを否認するのか 第 85 回 PPP 研究会 PPP 研究会 全国学会・研究会（招待講演） 口頭 単独 2021 年 10 月 17 日 野島那津子	

個人研究費課題 ☒ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

学会発表			公表
2	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 11 月 13 日 「給付金のたかり屋」言説にみる社会的排除のカテゴリーとその変容 第 94 回日本社会学会大会 日本社会学会 全国学会・研究会（一般演題） 口頭 単独 2021 年 11 月 13 日・14 日 野島那津子	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

学会発表			公表
3	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021 年 11 月 13 日 医学と社会的宙づり状態：希少疾患 65 人のそれぞれの物語から 第 94 回日本社会学会大会 日本社会学会 全国学会・研究会（一般演題） 口頭 共同 2021 年 11 月 13 日・14 日 山中 浩司，樋口 麻里，野島 那津子	

個人研究費課題 □該当 ・■しない

学会発表			公表
4	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者	2022 年 2 月 7 日 患い・診断・論争 立命館大学大学院先端総合学術研究科 incurable 研究会 立命館大学大学院先端総合学術研究科 incurable 研究会	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	全国学会・研究会（招待講演） 口頭 単独 2022年2月7日 野島那津子	
--	---	--	--

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		該当なし	
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演		該当なし	
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1		該当なし	
	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	紀要編集委員会委員	紀要の編集計画の立案や編集作業	公表
2	就職指導委員	就職に関する事項の審議	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	准教授	目黒 志帆美	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	英語 A、英語コミュニケーション A、教育総合英語 I、総合英語演習 I、人間文化入門、異文化コミュニケーション論、英米文化論、英語 D、英語中級講読、人間文化演習 I、人間文化演習 II		公表
(2) 大学院担当科目	なし		公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 英語 A1、英語 B2、歴史学、アメリカ文化形成論 I	大学等の名称 東北大学（全学、大学院国際文化研究科）	公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	19 世紀ハワイ王国をめぐるモノ・人・思想の移動	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	「デモクラシー」の受容と拒絶－19 世紀ハワイ王国における憲法制定過程の考察	公表
	配分機関	令和 2 年度科学研究費助成事業【研究種目:若手研究】研究代表者 □公表できない	
2	研究課題	*****	公表
	配分機関	***** ■公表できない	

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別	日本語	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	2021年9月16日 学術書 なし 第19章「広がるニュース砂漠」、第57章「観光業と継承者が支えるフラ」 共著 『現代アメリカ社会を知るための63章【2020年代】』 国内 明石書店 352 明石紀雄監修、大類久恵・落合明子・赤尾千波編著	
---	---	--

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	2021/05/09 変転するハワイ王国 駒澤大学 GMS ラボラトリ公開研究会 駒澤大学 全国学会 口頭（一般） 単独 2021/05/09 単独	

個人研究費課題 ■該当 ・□しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1			
	発表年月日	2021 年 9 月 18 日	公表
	発表テーマ	『フラのハワイ王国史』一著者によるブックトークー	公表
	会議名	東北大学国際文化研究会公開講演	公表
	主催者	東北大学国際文化研究会	公表
	会議区分、講演区分	講演	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国		公表
	知的財産権の種類		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別		公表
	役割		公表
	主催者・発行元、場所		公表
	対象		公表
	概要		公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	開放センター委員会委員		公表
2	キャンパス・ハラスメント防止委員会委員		公表
3	学校法人専修大学情報セキュリティ委員会委員		公表
4	英語外部検定試験検討委員会委員		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	特任准教授	高橋 有香里	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	言語表現 子どもの保健 子ども家庭福祉 フレッシュマンセミナー 相談援助 社会福祉論 保育内容総論（オムニバス） 保育実習指導Ⅰ 保育実習指導Ⅱ 人間学概論（オムニバス） 地域・学校連携論（オムニバス） 人間教育研究基礎 人間教育研究Ⅰ 人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）			公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書			公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等			公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項			公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	子どもの最善の利益のための保育実践	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演 1		該当なし	
	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞 1		該当なし	
	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1		該当なし	
	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動		保育士研修コーディネート	
1	期間	令和3年4月～令和4年3月	公表
	活動形態	週に1回程度訪問	公表
	タイトル、種別	保育士研修	公表
	役割	研修コーディネーター	公表
	主催者・発行元、場所	東松島市認可保育園 ウェルネス保育園矢本・赤井	公表
	対象	保育士	公表
	概要	園長・主任らの相談対応に努め、保育士の研修について助言	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	図書委員	図書館の新規納入図書の選出に協力、図書館活動として地域貢献（小学校連携）に協力	公表
2			公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間文化学科	講師	杉浦 ちなみ	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	人間文化入門、教育社会学、社会教育論、社会教育実習、人間文化演習Ⅰ、人間文化演習Ⅱ、生涯学習論、社会教育演習	公表
(2) 大学院担当科目	特記事項なし	公表
(3) 非常勤担当科目	科目名 特記事項なし	大学等の名称 公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む）		特記事項なし	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書		特記事項なし	公表
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等		特記事項なし	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項	2021 年 10 月 13 日 2022 年 3 月 31 日	(1) 高校生を対象とした授業 専修大学北上高校の生徒を対象とした、2021 年度石巻専修大学高大接続授業の第 10 回目を担当した。（「地域の担い手を育むには」） (2) 2021 年度自主活動支援制度 B の助成を受けた調査の報告書の作成 2021 年度の自主活動支援制度による調査の成果をまとめることを目的に、活動に参加した石巻専修大学学生とともに、『「生命尊重」のフィールドスタディ―旧沢内村と石巻市から―』（石巻専修大学人間学部人間文化学科社会教育学研究室、2022 年 3 月）を作成した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
特記事項なし				公表

II 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	社会教育の原理と歴史に関する基盤的研究	公表
(2)	具体的な研究目標		非公表
(3)	達成度		非公表
(4)	達成度の理由・所見		非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題	特記事項なし	公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月20日 研究論文 なし 地域文化の「伝承」概念に関する理論的検討—社会教育の視点から— 単著 石巻専修大学 研究紀要 国内 石巻専修大学 33 12 杉浦ちなみ	

個人研究費課題 ■ 該当 ・ □ しない

著書・論文			公表
2	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者	日本語 2022年3月31日 調査報告書 なし 「生命尊重」のフィールドスタディ—旧沢内村と石巻市から— 編者（編著者） 国内 石巻専修大学人間学部人間文化学科社会教育学研究室 41	

個人研究費課題 □ 該当 ・ ■ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者	特記事項なし	

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間	該当なし	公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日	2021 年 11 月 29 日	公表
	発表テーマ	これからの生涯教育について	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	会議名	令和3年第1回 金ヶ崎町生涯教育審議会・金ヶ崎町社会教育委員会議	公表
	主催者	岩手県金ヶ崎町	公表
	会議区分、講演区分	地方会議、講師	公表

受賞学術賞 1			
	受賞年月日	該当なし	公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得 1			
	取得国	該当なし	公表
	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021年11月29日	公表
	活動形態		公表
	タイトル、種別	令和3年度第1回金ヶ崎町生涯教育審議会並びに金ヶ崎町社会教育委員会議	公表
	役割	アドバイザー	公表
	主催者・発行元、場所	岩手県金ヶ崎町	公表
	対象		公表
	概要	令和3年度第1回金ヶ崎町生涯教育審議会並びに金ヶ崎町社会教育委員会議にアドバイザーとして参加した。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学生部委員	2021年4月1日～2022年3月31日	公表
2	共創研究センター運営委員会委員	2021年4月1日～2022年3月31日	公表
3			公表
4			公表

VII その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

VIII 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見

2021（令和3）年度 教員活動報告書

所属		職名	氏名	
人間学部	人間教育学科	助教	高橋 功祐	公表

I 教育活動

1 授業担当科目

(1) 学部担当科目	健康科学と身体運動，生活習慣と健康管理，生涯スポーツ論，地域スポーツ論，体育，幼児教育実習事前事後指導，幼児教育実習Ⅰ，幼児教育実習Ⅱ，人間教育研究基礎，人間教育研究Ⅰ，人間教育研究Ⅱ			公表
(2) 大学院担当科目				公表
(3) 非常勤担当科目	科目名	大学等の名称		公表

2 教育業績

	教育実践上の主な業績	年月日	概要	
(1)	教育内容・方法の工夫（授業研究会等を含む） 小テストを活用した教育目標の達成度の向上	2021年4月1日～	「健康科学と身体運動」「生活習慣と健康管理」「生涯スポーツ論」「地域スポーツ論」での毎講義終了時にその日の講義内容の小テストを行なった。小テストは次の講義の初めに返却し，振り返りに活用した。これらから講義内容の定着を図り，学生の定着度から講義の方向性の再検討を行うことができた。	公表
(2)	作成した教科書、教材、参考書 遠隔授業に対応した授業の展開	2021年4月1日～	いつでも遠隔授業に切り替えができるように授業の動画データを作成した。すべての学生が十分なネット環境を確保することができていない現状から，できる限り通信量のかからない授業資料の作成が求められた。PowerPointの資料に音声データを追加し，できる限り動画データを活用しない工夫を行なった。	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	実技授業における視聴覚資料の作成	2021年4月1日～	いつでも遠隔授業に切り替えができるように実技授業に関する視聴覚資料を作成した。エクササイズプログラムやトレーニング方法等のポイントをまとめ、視聴覚資料を基に学生が自宅等で運動やスポーツを行うことができるように工夫した。	
(3)	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 授業評価アンケートの結果	2021年4月1日～	回答のあったすべての担当科目において、総合評価が4.6以上であった。担当している科目の多くが実技を伴う授業のため、運動が苦手な学生でも運動に親しむことができるように工夫した。	公表
(4)	その他教育活動上特記すべき事項		特記事項なし	公表

3 博士論文審査

学位取得年度	対象者氏名	学位請求論文題目	主・副査	
				公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅱ 研究活動

1-1 個人研究費課題等

(1)	主な研究課題	心身の健康増進のための身体活動と健康管理に関する研究	公表
(2)	具体的な研究目標	*****	非公表
(3)	達成度	*****	非公表
(4)	達成度の理由・所見	*****	非公表

1-2 個人研究費課題の自己点検・評価

研究活動に関する所見	改善に向けて	非公表
*****	*****	

1-3 個人研究費以外の研究課題

1	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
2	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	
3	研究課題		公表
	配分機関	☐ 公表できない	

2021（令和3）年度 教員活動報告書

2 学術発表

(1) 学会誌・研究機関誌等に発表したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

著書・論文			公表
1	言語種別 発行・発表の年月 形態種別 査読 標題 執筆形態 掲載誌名 掲載区分 出版社・発行元 巻・号・頁 総ページ数 著者・共著者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

(2) 学会等において発表（口頭）したもの （研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

学会発表			公表
1	発表年月日 発表テーマ 会議名 主催者 学会区分 発表形式 単独共同区分 開催期間 発表者・共同発表者		

個人研究費課題 ☐ 該当 ☐ しない

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅲ 展覧会・演奏会・競技会等における主な活動（芸術分野や体育実技等の分野）

1 活動実績（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動			
1	期間		公表
	名称		公表
	区分		公表
	開催場所		公表
	発表・展示等の内容等		公表

Ⅳ 講師・講演、受賞学術賞、特許取得等

1 研究者情報データベースと同じ様式で記入してください。 ない場合は該当なしと書いてください。

講師・講演			
1	発表年月日		公表
	発表テーマ		公表
	会議名		公表
	主催者		公表
	会議区分、講演区分		公表

受賞学術賞			
1	受賞年月日		公表
	授与機関名		公表
	受賞学術賞名		公表
	受賞区分		公表
	概要		公表

特許取得			
1	取得国		公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

	知的財産権の種類		公表
	出願国		公表
	出願番号、公開番号		公表
	特許名		公表
	特許概要		公表

V 社会貢献活動

1 貢献内容（研究者情報データベースと同じ様式です。必要数に応じて枠を追加すること。）

活動 1			
	期間	2021 年 11 月 1 日	公表
	活動形態	出前授業	公表
	タイトル、種別	古川学園高等学校出前講座	公表
	役割	講師	公表
	主催者・発行元、場所	学校法人古川学園 古川学園高等学校	公表
	対象	普通科総合コース 3 学年	公表
	概要	テーマ：生活習慣と健康管理 受講人数：22 名	公表

VI 大学運営活動

1 学内役職

	学内役職	概要もしくは特記事項	
1	学生部委員会 委員		公表
2	FD 委員会 委員		公表
3	人間学部クラス担任	人間学部クラス担当（人間教育学科 1 年次）	公表
4	サークル部長	軟式野球部，フットサル愛好会，女子バスケットボール愛好会 部長	公表

2021（令和3）年度 教員活動報告書

Ⅶ その他特記すべき事項

事項	改善に向けて	非公表
*****	*****	

Ⅷ 自己点検・評価（学外非公表）

1 教育活動の自己点検・評価

教育活動に関する所見

2 展覧会・演奏会・競技会等の活動の自己点検・評価

展覧会・演奏会・競技会等の活動に関する所見

3 研究活動の自己点検・評価

研究活動に関する所見

4 社会貢献活動における自己点検・評価

社会貢献活動に関する所見

5 大学運営活動における自己点検・評価

大学運営に関する所見
